Honzo Komoku Kibun
Part 2

本草綱目紀聞

芳草類

水谷豊文著　神谷三圓手写

彩色圖入

二冊

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

Honzō Komoku Kibun
vol. 5

W391
21

上

綱目啓蒙
十七巻
上

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

W391
21

本草

豐文水谷助六先生著

尾藩三園神谷喜左衛門復寫

書
2.3.-8
国会図

89W87967

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

當歸 一
蛇牀 四
蜘蛛香 七
牡丹 十
甘松香 十三
杜若 十六
豆蔻 十九
益智子 二十二
肉豆蔻 二十五

芎藭 二
藁本 五
白芷 八
鼠姑 十一
山柰 十四
山薑 十七
白豆蔻 二十
蓽茇 二十三

藁燕 三
徐黃 六
芍藥 九
木香 十二
廉薑 十五
高良薑 十八
縮砂蜜 二十一
茴香 二十四

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

當歸 ムカヰ 通名
ヤマセリ 同上
ユッペコロイト
カハゼリ 古名
ムマゼリ 同上
大芹 事物異名
僧庵草 鄉薬本草
山蘄 雨雅
オホゼリ 同上
ヨメノワニ 越前
女二天 輟耕錄
地仙圓 雲仙雜記
釋名 乾歸 本經
文燕 綱目
輔仁 山歸 雜要訣
曳靈芝 種杏仙方
白蘄 同上

當歸船來ノモノ最上品ナリ集解ニ謂トコロノ馬尾當歸是也一種伊吹當歸アリ江洲伊吹山ノ自生ナリ集解ニ謂トコロノ鼠頭歸ナリ當歸蔓種ナシ

國薬須知 主治虛人血虛ニ用ユ婦人科專ラ中ニ入川芎ト並ニ方中要用トス湯薬ニモ慈油ニ加フ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』請求記号 W391-21
ガラス使用

馬尾當歸

大和及ヒ山城ヨリ出ス大和ヲ上品トス葉細長深綠色光澤アリテ香氣多シ苗高二三尺大暑ノ頃枝頭ニ小白花多ク簇リ開テ傘ノ狀ヲナス胡蘿蔔ノ花ニ似タリ莖紫色ナリ根蔓ノ如ク蘆頭短クメ細根長ク叢生ニ馬尾ノ形ノ如シメ潤多ク肉ハ紫赤色味辛甘ニシテ香氣アリ大和ヨリ出ルモノ上品ナリ氣味モ船来ノモノト同シ船来ノモノハ最上品ナリ

山城ヨリ出ルニ二品アリ一品ハ湯ヲクグラシ乾シタルモノナリ茶舖ニテコレヲ蒸ト称ス其実ハ蒸シ熟シタルニハ非ザルナリ此物潤ナク氣味モ薄シ茶ニ入ルニ良ナラズ一品ハ根ヲ洗ヒタルテニテ乾シタルモノナリ茶舖ニテ

コレヲ生乾ト云味甘シ蒸ト称スル方ヨリハ潤アリテ茶用ニ良ナリ然レトモ牡易クシテ貯ガタシ故ニ茶舖ニ蒸當帰多シ

大和宇陀ニテタノツクル者年苗ヲ春栽付テ十月ニホル畑ニ五六寸間ニ一本ツヽ栽四畝ホドノ場所ニテ六千カブ栽五両許ニナルヨシホリテ洗ハズ其侭垣ニカケテ日乾シ六七分通リモ乾キタル時熱湯ヘ入スグニ出シテモトノ通リ又垣ニカケテ日乾シ湯ヘ入タル後ハ早ク乾ス乾ノ早ノ乾ナリ薹タチタルハ茶用ニ不宜湯屋ヘウル根ホシテモ潤アリテ折レヌガ名産ナリ秋イワシ肥ヲカケウチ入茶ヲ入ル穂ニテ生干ラ上品トスト熱湯ヲ澆乾シタルハアシヽト云説モアリ仙臺ヨリモ少ハ出レトモアシヽ形ハ大和ノ如シ大ブサナリ大和ハ細シ

伊勢ヨリ出ルハ少シノイトク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

癬當帰莖霜硫黄煤酢調傅　身潤乾ヲ大便結帰並ニ三味末服
ヒゞ當帰葉ヲモミ付ル　又方當帰煎汁ヌル　甲疽(ツメカミ)當帰葉水煎洗
姙婦小便不覺出ルニ當帰牡蠣等分温酒ニテ下ス

堀出シ土ヨク振ヒ落五六株ホトツヽ莖ヲ一クヽリニシ廿日或ハ廿日過モカケ置
雨露ニカヽワズ根先半干ニナリシ比ヲロヽ湯ヲ焚ニ五六不申位ノ所ヘ其セヽ
入湯株ヘモ通リシト思フコロ上ケ直ニ水ヘ入テヨクモミ洗土ヲ去リ元ノ竹樟ノ
類ニ雨露ヲカヽワズ干置ヨク干立ヲ見テ莖ヲ株ヨリ切去ル

鑱頭歸

イブキタウキ

伊吹ニ産ス古ハコレヲ越後當歸又丹後當歸ト呼ブ然レ𪜈今ハ此國ニヨリ不出奥州仙臺ヨリ出ルモノモ同物ナリ根ノ形岐少クシテ羌活ノ如ク馬尾ノ形ヲナサズ潤ナシ味辛クシテ氣烈シ薬用ニ良ナラズ其苗葉花実ハ大和ニ栽ルモノニ同シテ只莖ノ色青ヲ帯ブ

木曽山口村木曽川側岩間ニアリ　常州筑波山ニアリ

イブキタウキ

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

セニキウ

寒露ノ頃白花ヲ開ク

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

芎藭　センキウ 通名　オムナカヅラ 延喜式　ウヱクサ 丹後州俗 諸病ヲ治ス故ニ名ク

芎藭　壺藭 山海經廣注　川元春雌 輟耕録　蕪藭 群芳譜

[釋名] 胡藭 別録　蘗芎 江南通志　香果 別録

山鞠窮 綱目　川芎 綱目　[輔仁] 胡果 兼名苑

俗ニ川芎ト云即和藥通名ナリ蜀ノ川州ヨリ出ル者上品ナリ胡ニ川芎ト云舶來ノモノ上品ニシテ偽物ナシ和産大葉小葉ノ二品アリ薬ニハ小葉ノモノヲ用ユ大和ニ多ク栽ユ葉ハ夏ノ芹菜ニ似テ枝多シ浅緑色ニシテ香氣ナシ秋分前後花ヲ開ク形當歸ニ似テ花少シ高サ一二尺此根雀頭ノ大サアリ形モ似タリ故ニ釋名ノ下ニ雀腦芎ト云大和ノ産ハ舶來ニ同シ氣烈ニシテ白色微黄ナリ年ヲ經テ黄色トナル年ヲ經タルヲ良トス豊後及ヒ奥州仙臺ヨリ出ルモノハ下品ナリ江戸ヘ多ク出ス豊後ハ自然生ナリ根ノ色黒赤ヲ帯ブ又丹後ニモ自生アリ又角川芎ト云モアリ小葉ノ川芎根ニ着タルフトキ鬚ヲ取タルナリ下品ナリ

名古屋ヘハ信州ヨリ多出ス　唐古渡蛙多シ

大和産上品ナリ 伊賀伊勢ヨリ出スモ大和ヘイダス　山城

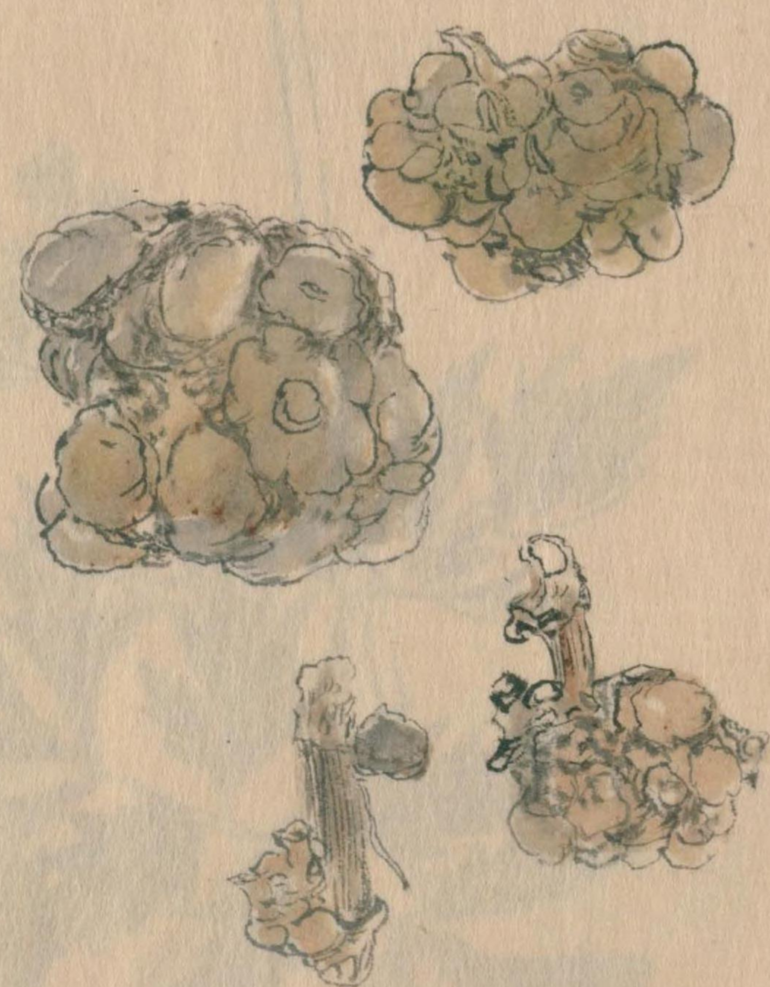
豊後 標黒柚多氣強シ木曾ト同品ナレモ氣味劣ルヿ久シ木曾ヨリ下直ナリ　仙臺 大ナリシモヨリヨカラズ

木曾 西野末川黒川ニ多ツクル各別多クモ不出来毎年二三駄バカリ出ス　伊勢 多出

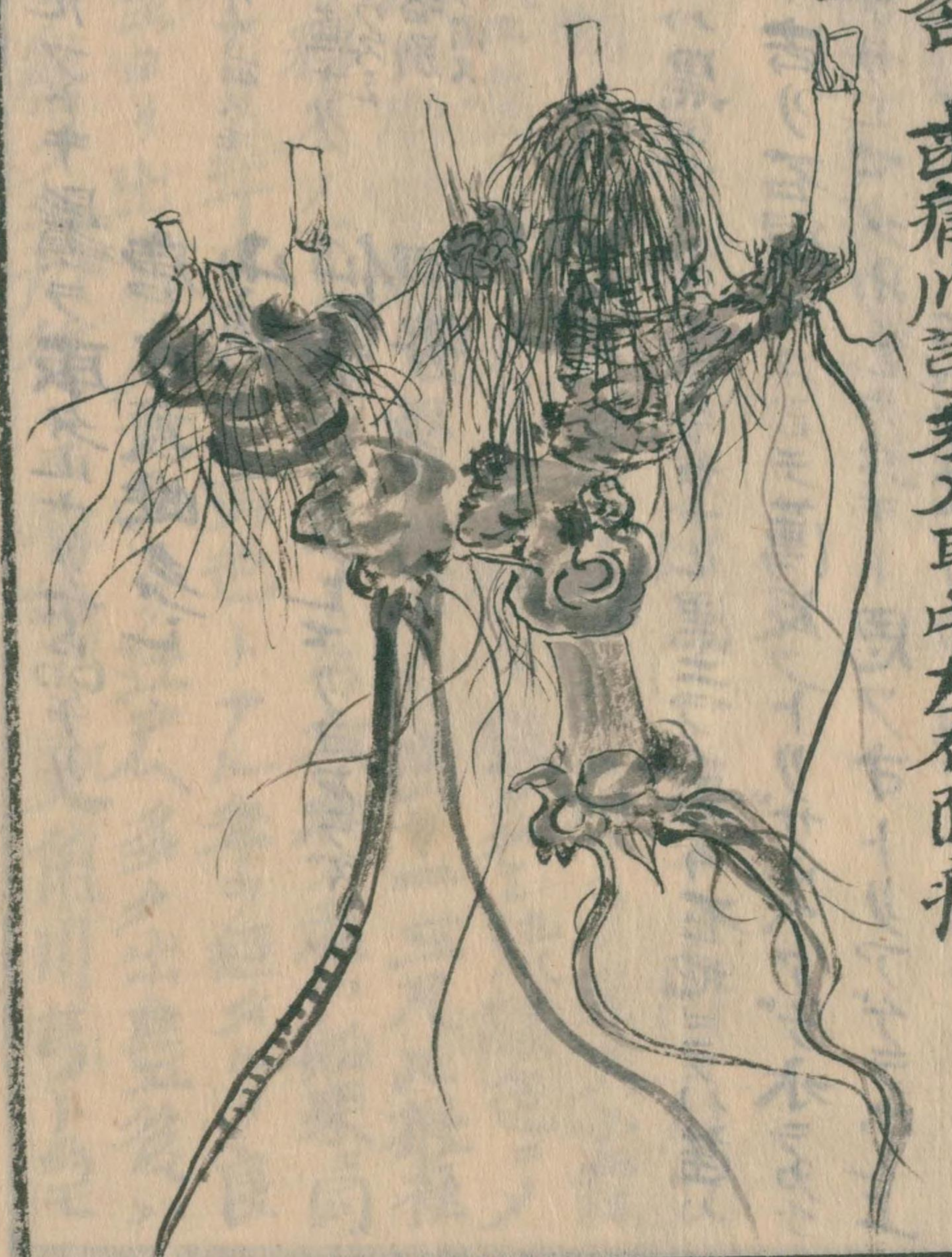
木曾ニテ川芎ヲツクル所ノ土ハ黒土ナリヤワラカナル黒土ヲ好ム石地ニテハ苗ハ大ニナリテモ根小シ根ノ鬚ヲ去リ石臼ヘ入コシヽテ薄皮ヲトリザルヘアゲ水ヲカケ湯ノ中ヘ入少シユデ細キ竹ニテサシテダカシテカタキト思フホトリアゲテホシ上ルナリ夫ヲ水ナシニコシゴミヲフルイサル　百六十匁一斤ナリ

[用藥須知後編] 製川芎法川芎酒ニ浸シ洗ヒ炒リ用ユ亦友松子ノ法也人川芎ノ火ヲ忌ヲ畏レテ不炒用酒炒セザレバ川芎ノ性上竄シ多クハ嘔逆ヲナス

[國藥須知] 性當歸ト同シ風寒共ニ用婦人ノ君藥トス産前後ニ用ユ婦人ノ君藥ノ長ト云ヿ採藥記ニノス諸症功アリ　大和ハ下品伊勢ニテ多クツクル宇陀ヘ出ス又宇陀ヨリ三里許南東谷ヨリ平野ナドニテモ多クツクル平野上品ナリ



次ニ出ル蘼蕪ハ川芎ノ葉ナリ　韓仁 脩蕪 雑要訣
蘼蕪ノ釋名ニ蘄茝 茳蘺トモ云ハ大葉ノ川芎葉ナリ
宇陀ノ製ホリ出シ能洗鬚ヲ去コトキニテムスユゲヨリ上リタルヲ干ストキ鬚ヲ
去リテマヽホスナリ 又熱湯ノ中ヘ入暫クヌ上ケ干スヘシ此湯加減過不及シ
カシテ干スル上ニテ能ホス
齒牙破口中臭ニ川芎煎含　齒痛川芎末入耳中左右隨痛
悪瘡川芎軽粉ト同ノ塗



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用

川芎一種

御嶽産

富士ノ麓産

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

タイヤウノセニキウ

川芎　白山産

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

寒露ノ頃白花ヲ開ク高サ六七尺ニ至ル

花実白芷ニ似タリ花スベカゼリニ同ジ

大葉ノ川芎苦蘞ノ釋名ノ下ニ馬衙苦蘞ト云モノナリ（根ノ形ヲ象トリテ名ヲ）山中溪澗ニ生ス根ヲ掘時ハ香氣多シ味苦辛根浅ク半以上ハ土上ニアラハル

農州神淵龍門寺門前川傍木曽萩曽村ノ笹尾ノ谷ニ産スルモノハ少シ小葉ナリ

葉ノ形圖ノ如ク節々ヨリ先下ヘ曲ル葉ノ莖二尺餘

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

ハセヲリ

此根茶ニ入ル、ニ堪ヘズ茶舗ニ此ヲ川芎ノ様ノ葉本ト称シ貨ル葉本ノ偽物ナリ

一種木曽萩曽ノ産尾ニ生スルモノ葉本ノ葉ニ似テ香氣強シ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

蛇牀
ハゼリ
キリシマニンジン 同上
ハセミニンジン 江戸
ヲバゼリ 志州志島
セタラニンジン 薩州

建陽八座 輟耕録
蛇頭乙羅叱 村家方
蛇都羅叱 綱茶李草

釋名 蛇栗 本經 廣雅
馬牀 香千反 蕪敬註
輔仁 前
蛇肝
馬床 記上釈性

蛇米 同上
墻蘼 別録又名思益 繩毒棗棘一
蛇珠
石来

蛇音置良只 採取月令

廼羅叱

顛棘
秣栗

諸州海邊ニ多シ叢葉地ニツキ莖四方ヘ横生シ枝ヲ分チ頭細白花ヲ簇生ス芳花ニ似タリ実ノ形及味古渡ノ蛇牀子ニ異ナルコトナシ唯微大ナルノミ是真ノ蛇牀子ナリ和名鈔ニ比ルムシロト訓ズルニ因テ古ハ茶舗ニ誤リテ水草ノヒルムシロノ実ヲ蛇牀子ト称シ貨レリトモヒルムシロノ核荒

野譜ニ載ルトコロノ眼子菜ノ一種ナリ其後ハ今ニ至ルマデ皆ヤブニラヲ蛇牀ノ実ヲ用ヒ来レリ恕菴先生モコレニ左祖セラレタリ然レ共古渡ノ蛇牀子ハ形小ニシテ毛刺ナク堅立ニ細枝アリ葉稀ニ説クトコロノ如ク形ミリンカニ似テ微大ニシテ長ニアリ是真物ニシテヤブニラニノ実トハ形甚異ナリヤブニラニハノニンニンヤブニラニモ蛇牀ノ窮衣ナリ

陰戸痛痒 蛇牀子加枯礬名煎乘熱洗日三
アセボ 蛇牀子枯ハニ煎洗之
産門挺出兼脫肛久不收 蛇牀子或葉疝花青木香等分茶袋一ハイ許ニ調合
水一升許入煎適寒温中ニ漬ニ蒸漬ス三五度ニメ必子ルヌカ
産後子門不閉 蛇牀子水煎洗 陰腫痛 蛇牀子煎洗
汗斑 蛇牀子枯凡末煎洗

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

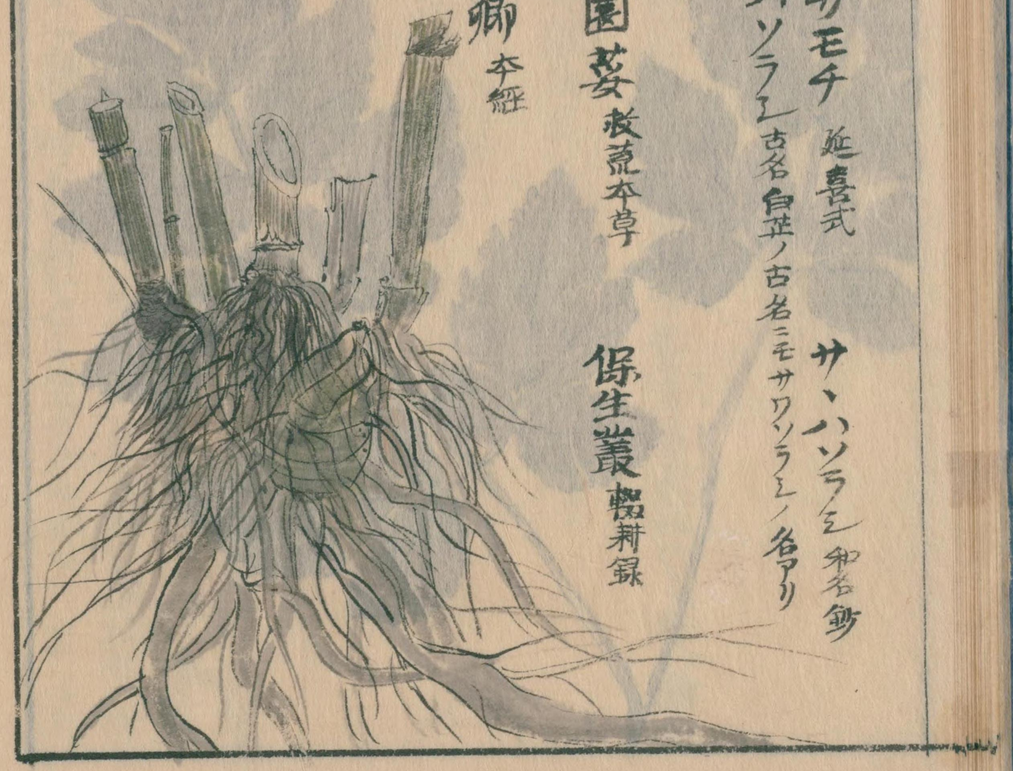
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

蒙本

カサモチ 延喜式　サハソラヲ 和名鈔
ソラヲ 同上　古名白苧ノ古名ニモサワソラヲノ名アリ
ウタメ 江戸青山勝蔵

地新草 村家方　山園蒌 救荒本草
青囊茶性賦
土弓
釋名 蒙茭 綱目　鬼卿 本經
地新 本經
微莖 別錄
輔佐 微王 兼名苑



假生叢輯録

蒙本

今漢種ヲ傳ヘ種ユル者多シ最繁衍シ易シ葉芹ノ葉ニ似テ大舊根ヨリ叢生ス莖高サ三四尺處暑後ヨリ白露後ニ至ルマデ花アリ枝ノ末ゴトニ穗ヲナシテ小白花簇生ス實ハ芹ニ似テ圓地ニ下ノヨク生ス根ハ舶來シヤグマデト同シ今藥舖ニテ眞ノ蒙本ト稱シ或ハ當歸様ノ蒙本ト呼ブモノ此根ナリ

ワサビデノ蒙本ト呼モノハヤブニンジンナガシラヲノ根ナリ蒙本ニ非ズ

川芎様ノ蒙本ト呼モノハ大葉ノ川芎根ナリ誤リ用ユベカラズ

舶來古渡ハシヤグマ様ト稱ノ根ニ數條アリテ馬尾ノ如ク紫色ナリ最上品ナレ共今甚稀ナリ

今渡ルモノハ根皆細シ

享保年中ニ多ク渡ルハ根黄黒ニメ堅ク大ニメシヤグマデノ形ニナラズタヾ櫃中ニ葉ヲ連子タルモノアリコレヲ以テ諦視スルニ駿州鈴鹿ノ山谷ニ此草多シ形狀白芷ニ似テ小ク葉尖リ又芹葉ニ似テ枝多シ此ヲヌスバカゼリトヲ蒙本ニアラズ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

藁本
船来シヤグセデ

唐

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

蒿本
シンノテ
ワサビデノ蒿本
バゼリコシ
バゼリ蒿本 大坂
美濃ヨリ多ク出

白膚 蒿本蔓荊子等ヲ水煎アクヲ去テ折々付ナリ

徐黄
詳ナラズ

蜘蛛香
詳ナラズ
根ノ形ナ蜘蛛ニ似タルモノハ秋海棠地錦苗ナレ共ニ香氣ナシ又葉ノ形ヲ説ザレバ考ベキトコロナシ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

白芷

ヨロヒクサ 延喜式　サイキ 信州　ムマゼリ 勢州

ヤマウド 作州　カシラ 勢州　ビヤクシ通名

カサクサ 花形カサノ如故名　子ノ形ヨロヒノサネノナラベタルニ似リ故ヨロヒグサト云

サワソラシ 古名 医心方　又藁本ノ古名サワソラシノ名アリ

カサモチ 輔仁本草　サハウド 同上　ヤツカリキナ 蝦夷

神農品 王氏彙苑　三閭小玉 輟耕録　蘭槐 荀子

澤芬 典籍便覧　杜若 名物法言　芳草 事物異名

仇里竹根 郷薬本草　仇里大根 村家方

【釋名】白茝 音止又昌海切　芳香 本経　澤芬 別録

苻蘺 別録　虈 許驕切　莞 音官

葉名蒚麻 音歴　葯 音約

【輔仁】蘭茝 陶景注　葯 兼名苑　白芫 雑要訣

漢種ハ享保年中ニ渡ル和産ニ同ジ根ニ香氣多シ和産ハ山城及大和ニ多

ク栽ス葉ハ大蓼ノ川芎ニ似テ一寸許ノ葉枝ヲ多ク多ク着キテ二三尺ノ大サニナル皆周邊ニ鋸歯アリ大蓼ノ川芎ヨリ潤クメ背ニ粟紋アリ苗高サ七八尺葉互生ス花ハ小ク白メ胡羅蔔ノ如ク繖ヲナス又大葉川芎ノ花実ニモ似タリ九秋日下種スレバ三年ニメ花実アリ冬ニ至リテ苗根枯腐ス故ニ八月ニ種ヲ下ス翌年ノ秋根ヲ採ベシ城州富野ニテツクルハ肥地ニ種ヘ根大ナル故香氣薄シ和州宇陀ニテハ瘠地ニ種葉カラ借ラズ故ニ香氣アリ奥州南部ノ自然生最良ナリ根細クメ香氣多シ

立春後出芽　八月下種春苗ヲ栽付テ十月ニ至テホリトル當歸ヨリ間遠ク栽ル

舶来ノ白芷二種アリ一種車切ト称スルハ根ノ大ナルヲ輪切ニシタルモノニテ是古渡ナリ今ハナシ今茶店ニテ不知又一種吸口様ト称スルハ根細クメ烟管ノ吸口ノ如シ是上品ナリ舶来ノ白芷ニ石灰ノツキタルアリコレハ白芷蛀ニ易ノ并ニ色白カラニコヲ欲メナリト時珍モ云ヘリ本邦ニモコレニナラヒテ石灰ニブス（和ニ石灰ノアルトナキトアリ）

本草彙言曰不特失其本性而爍烈之毒最深痘家瘍家用之無忽也

漢渡

唐　杉ツカズ一行　上ハ五匁許　小キハ三匁許　新渡　上品ナリ竪ニワリテアリ
和　大和ヨリ出灰ラマブテタルヲ灰ツキト云灰ナキモ價ハ同ジ　伊勢ヨリモ出ル
唐劣　大軸　中軸　間軸ト云モ　小軸

身潤乾テ大便結ス飯芷ニ味未服
目ヲイ頭暈キ目ヲ開ク不成ニハ芷ノ末ヲ鼻ニ九服
口中臭白芷未食後水ニテ用

芍蒸
レヤクヤク 通名
ヌミグスリ 同名
ペラニア 羅
ピヲーニイ
花一名 吐錦 尺牘 艸魚
玉盤盂 事物異名 典籍便覧
艷友 同
殿春客 花鳥爭奇
大朴花 艸茶本草
牡丹近侍 事物紺珠
根一名 錦繡根 輟耕録
黒辛夷 同上
辛庚 瑚邪代酔編 コブシノ一ト同名
輔仁 解食
黒檠夷 釈茶性

エビスグサ 延喜式
カホヨグサ 歌書
ピクチニイ
ピウチニイ
エビスグスリ 和名鈔
捌香璎 同上
近客 華夷花木考
可離 古今注 典籍便覧
婆尾春 典籍便覧 酒宴ノ終ニ三盃ツヽ飲ムヲ
婆尾酒トモ
花相 牡丹ノ別名ノ注ニ牡丹ヲ花王トモ芍薬ヲ花相トモ
菩薩面 同上
解倉 事物紺珠
黒檠夷 事物異名
養性 典籍便覧
檠夷 廣雅
甘木 雑要訣

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

餘容 同上　　鍼 同上　白者名金芍藥 圖經 赤者名木芍藥

唐山ニテハ揚州ノ芍薬洛陽ノ牡丹ト称シテ天下ノ名物トスルナリ其品名楊州芍藥譜ニ三十一種ヲ載ス群芳譜ニ三十九種ヲ載ス秘傳花鏡ニ八十八種ヲノス年ヲ逐ヲ幻變スルヲ知ベシ和産モ亦然リ其品類ハ花檀細目花壇大全等ニ詳ナリ薬ニ入ルニハ花圃ノ根ヲ以テ藁カラ假ラズンテヲ栽ルモノ生乾ニテ用ユベシ

芍藥肆ニテコレヲ眞ノ生乾ト呼フ城洲長池ヨリ出スタバ根皮ヲ去テ乾タルモノナリ又唐様ト称スルハ漢渡ニ擬シテ沸湯ニ浸シ過シ乾スユヘニ性味薄ノ生乾ニ及バス根ノ赤白ハ花ノ色ニ隨ト時珍ノ説ニ云ヘリ然レ𪜈柏来ノ赤芍薬ハ皆粗皮ヲ去ラズノ乾シタルモノニ白芍薬ハ皆皮ヲ去リ蒸乾スモノナリ

正字通曰舊以花色分赤芍白芍或言根言根曝乾為赤芍刮去根皮蒸乾為白芍白者益脾赤者行血滯今コノ説ニ従フ又和ニテ芍薬ノ陣醬ニテ賣レガタキモノヲ水ニ漬シ赤色ニ変セシメタルヲ又赤芍薬ト称ノ貨ルモノアリ

生乾芍薬　太ク赤キアルモノ伊賀及ヒ近年紀州ニモ作ル色赤キアル故真芍薬ニ作ラス皆通ノ伊賀ト呼　京師内藏

偽物ナリ

唐ヨリ来ルハ蒸テアリ改ニ此方ニテムスヲ京ニテカラデトヨ尾州ニテ真芍ト云　唐ハ堅ク細クメ赤ヲ帯ブ

大和生于色赤シ上品ナリ

木芍藥ヨリ出ルモノハ上松岩ノ痴黒澤三尾ヨリ多ク出ツクリ芍薬赤芍薬花檀芍薬トモ云上皮ヲ去リナビ内ニ括リシセヲ付ル花ヲ賞スル芍薬ナリ

宇陀芍薬ハヤハリ伊勢ヨリ出スモノナリムシ芍薬ト云

真芍ト云ハ大和ヨリ出ルヲムシタル者ナリムシ芍薬ハユガイタモノニシトヨ云大和ノ如ニメ子ズミ色ニウルミアリ

真ノ芍薬ハユガイタモノニシトヨ云大和ノ如ニメ子ズミ色ニウルミアリ

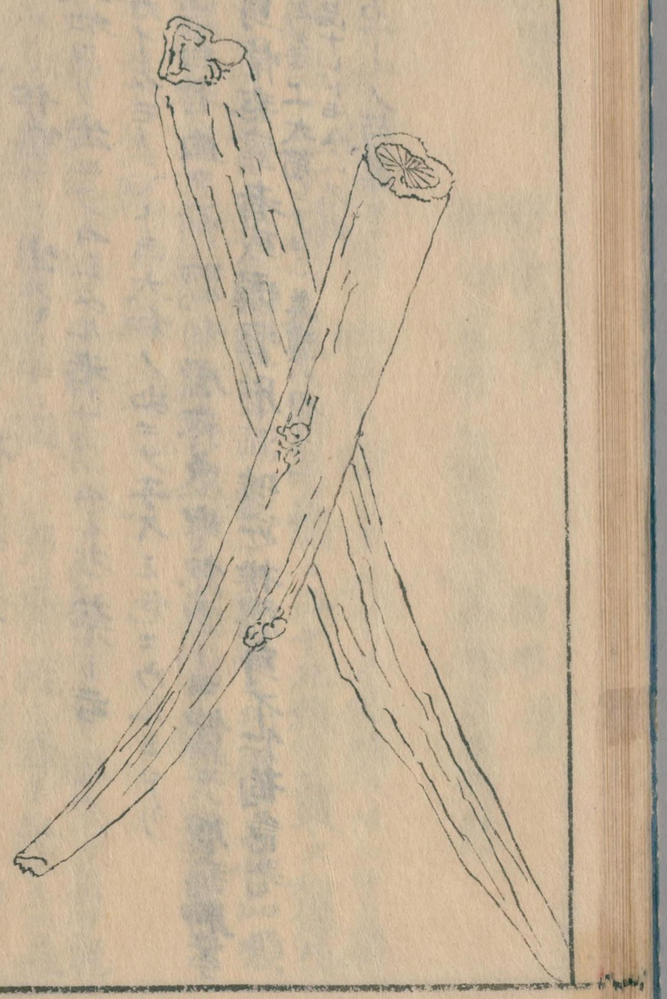
國薬須知　主治白者血ヲ補瀉利腹痛脚攣急止利自利身體疼痛者或頭痛腹滿咳逆排膿身不仁拘急者

白芍薬　伊勢白芍薬上大和ニテヨシ　美濃ハ根多下品

山城　上品　○西山ノ芍薬下

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

痢ユワリアルニ白芍藥紅色ニイリ来白湯ニテ下ス　金瘡白芍藥末呑又付ル
赤白帶下久不瘥白芍黒炒末酒下　唇裂赤芍煎付ル
經水不止白芍藥香附子艾葉等分煎服　月經来時腹痛白芍藥煎服
凍瘡白芍花陰干芍薬実霜倶末米飯研調敷
芍薬ノツボミヲ蟻カムヲトリ去ベカラズ蟻カモザレバ花開ク遅シトヲ



藥ニ諸品アリ　ホソニベ　ナガニベ
小ヒラニベ　モリアゲニベ　サムラニベ
數品アリ　ヒラツ手ニベ　ニギリニベ　イトニベ　ヨレニベ　タニニベ　大ヒラニベ
ニゲレニベノ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

今昔茶ノ上花ノ名　村上只右エ門ニ聞之

リクリンカイ　攫纈鮮

玉芙蓉　薄色

ミホヒガタ　白

以下木ノ部牡丹屋少兵衛ニ聞之

オホタイミヤウノ　濃紅　サイヨククム

繪合　薄色

古今集

青海波　白

濡鷺　カサ子ウス

君萬歳　本紅

多賀城　本紅

アムロ千　白

富士ノ上着　白上々

金翅鳥　紅

蘿ケ島　本紅

キンモミエヤ　赤

カクレザト　薄色

君笑　紅

ミユホウタイ

不老門

月ノ笠　白

賢壽紅　本紅

夕日ノ波　本紅

文珠関　濃本紅

サラミナ　白

チトセ山　薄色上

歌風臺　薄紅

コンジチヤウ　赤

フジクラハギ　白

玉兎　白

ガニリカイ　本紅

千載集

陽州　白

七瀬川　薄本紅

入日ノ波　本紅

ニスラヲ　薄本紅

嬉野　白

金紋紗　紅黄心

金龍閣　紅

赤芍王 本紅
唐綾 本紅
獅子ヶ瀬 白
不破関 紅
田子浦 白
多賀城 紅
益良雄 薄
大平樂 紅
漂鷺 白
汐干潟 白
和合樂
吾妻屋 本紅
門真紅
銅雀臺
隠里
雪女 白小ブリナル花

白狐裘 白
琲珊紅 薄
二萬卿 本紅 二方卿欤
千萬山 薄
四阿屋 紅
玉芙蓉 薄
網代木 白
君萬歳 紅
旭峯暉 紅
周宝鼎 紅
淅江潮
離塵紋
鳳凰臺
蜀錦袖
羅綾袂
酔西施

初日影 本紅
金翅鳥 本紅
門司関 紅
海東青 紅
土遊 濃紅
小忌衣 濃紅
槙木柱 紅
御所舞 薄
東遊 薄
笆島
防人
香爐峯
猩々袴
難波津
離塵紅
椎山

有明
琉衣
度會
暮ノ山
甄鱗紅
水晶ノ盤
芙蓉蓮
天台山
白楊州
汐日ノ十三 白心黄
海東青 本紅
坊人(サキモリ) 本紅
清涼殿 絞リトイヘドモ不見ホニノリトニタ濃紅心黄

理鱗紅
羽衣
立舞袖
無邊際
麒麟閣
天津風
相見川
破陣樂
翻霓裳
関寺小町 紅ホニノリトメ紅
嬉野 薄紅
薄櫻 ホニノリトメ紅
花島着絞リ 本紅

緋裳
平砂月
追風
緋ノ裳
馬瑙臺
小典ノ
天人樂
旭峯輝
淅江潮
御代ノ春 薄色
都鳥 本紅心中紅外黄
ハヒニラク 本紅
壇ノ浦 交リトイヘドモゴジヤクトメトクト不開

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

草芍藥　芍蓉ノ集解

ヤマシヤクヤク　クサボタン
ヤマシヤクヂヤク（信州実ノ形フシ）　宇陀シヤクヤク
ノシヤクヤク（備後）
信濃シヤクヤク

山芍藥

深山陰地ニ生ス　濃州七宗ムロガ子山ノ奥　伊吹山　木曾贄川ヌルデサワ
木曾萩原風越山　丹波西河内ノ谷甚多シ

形狀芍蓉ニ似テ小ク單瓣白花夏雨後ニ開ク小暑後実開
熟セザル実ハ小ノ紅色熟スル実ハ圓ク大ニ瑠璃色ニ變ズ甚美ナリ殻赤色美
ナルヿ花ニサレリ
古來上品ト云傳ルヿ眞ノ芍藥ニ非ス
紅白ノ二種アリ皆草葉ニメ形小ク觀ニタヘス
宇陀ニテ此根ヲ栽ヘ培養スルヲ宇陀芍蓉トシ根ヲ去リ曝乾シタルモ
ノナリ外白色切レバ内ニ黒キ輪アリ味酸ニ又信州ニテ培養シテイダスヲ
信濃芍蓉上云　木曾ヨリ出スハムシテ拓リ形ヲバシテ乾ス
田舎芍蓉　丹波伊勢ヨリ山生ヲ取リ直ニ乾シタルヲ出スモノヲヽ最下品ナリ
宇陀ヨリ出ルモノハ宇陀ヨリ三里程東南伊勢ノ方谷尻手野ナドニテツクリ
出ス平野上品ナリ　麥谷ナヒダナドヨリモ多出
イワ芍蓉　信州ヨリイヅ

和蘭薬說　試効　生根ハ微痲痺催睡質ノ臭氣アリ乾ク者ハ其臭消メ
微甘苦收斂ス　○鎮痙止痛ノ一薬トシ神思ノ感効ヨリ發スル痙攣揷掣
ノ諸症神經諸筋攣急頭旋眩暈癇症睡魔小兒癇癪子宮衝逆痛痛風
等ニ良驗ヲ称ス煎劑或ハ散劑トモニ用ユ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

牡丹

ボタン 通名
山タチバナ 同
トナリグサ 同
歌ヲ載スコレニ依テハツカノ升ト呼ブ。和漢其名多シ故ニ名取草トス。花形武者鎧ノ眞ノ重レルニ似タリ故ニ花艶麗可愛故フカミグサト云名アリ
ヨロヒグサ 俗名
ボタニ

皮一名 丹皮 本經逢原

花一名 富貴花 事物異名
花后 花史左編
賞客 花木雜考
天香 尺牘鰲魚
百花王 同上
山花 種樹書單葉

釋名 鼠姑 本經

フカミグサ 延喜式
テリサキグサ 同
ハツカグサ 咲ヨヨリチリハツルニテ見ルホドニ花ノモトニ廿日ヘニケリト詞花集ニ関白大政大臣藤原朝臣忠通ノ
テルホグサ 俗名
ボームヒラーニー

ナトリグサ 萬葉集
ヨロヒグサ 古哥

血檀 藝耕錄
洛陽花 群芳譜
寶粧成 典籍便覽
貴客 事物異名
花神 山堂肆考
花形史 事物紺珠
川花 同
鹿韭 同

洛花 名花譜
伊洛傳芳 藝耕錄
天香國色 典籍便覽
花師 同
花師傳 同
京花 同上 千葉
百両金 唐本

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

木芍薬 綱目　花王

[輔仁] 白、赤　釈菜性

歐陽永叔洛陽牡丹記ヲ著ス四十餘種ヲ載ス秘傳花鏡ニ百三十一種ヲ載ス
群芳譜ニ百八十三種ヲ載ス　本邦ニテモ年々名品數多クナル古ノ品類ハ花
壇大全ニ具ニ載ス唐山ニテハ牛黄姚黄ノ二種ヲ上品トス牛姚ノ二氏ヨリ初テ
出タル黄花ナリ又紫色ノ花ヲ魏紫ト云此亦魏氏ヨリ出タル紫花ナルモノ
上品也故名薬用ハ根良也舶来ノモノ真物也稀ニ渡ス和産モ良也花圃ニ
種ルモノ最良也
信州ヨリ出モノ色白上品ナリ
大和ヨリ出モノハ色黒ク細シ下品ナリ

刊誤牡丹鑑序上　三冊物なり
此冊あれは後世に失せんことを[illegible]故に写して爰に纏
爰に於て軒轅氏瞳を負て世の白眼して[illegible]老翁あり[illegible]
[illegible]梁恭仁乃旧都の跡を削り光を韜め[illegible]花木の癖ありて庭に[illegible]
[illegible]心を[illegible]牡丹を花乃王とかや[illegible]情を纓て都鄙
[illegible]名品を貯り集て魏家姚家乃株を[illegible]春[illegible]
[illegible]
[illegible]

星にゆるぎなきかゝる人数乃書肆より乞ひ猶小冊の図譜此花の美声を少なからず
彼が見られ文て杜撰し序跋を加て梓りて世に弘むべしとの事を真に求
めて青年の業務乃片手しうたまれてたゝと焉写此附会を世に何人か
うたてる草稿なし祢くハ古板を改正し或ハ削りあるひハ補て合書せよと
おめるんや或ハ此はかりをかしへしとハ志ひもかけぬ事にて謬を
つくへんとおねるもあまたはとて難なる一木此花を知る人もたくを見
見ぬにしれ物よりと片稀にて記させられたるを文知る人はあるまじき
やむ事なく諾ひて随ひてかしこ書肆て敬て予に序を予に稀せよに細
なる事も由来を書の信を刊誤杜丹譜を説して之れを剞劂氏に委ぬ風
雅をたのしむ士もゆる仰助を閲するを補なく彼翁此幸なるべし元禄二
己巳春　　書腕英軒

白牡丹　百十六種

出所 洛陽 朧月 茂庵白尼
精白の質ニ酔ありて重ゝ花開て葩大く中よりあでのぼし形事よし亘七八寸茅薄紫花形極て風流白牡丹乃長也

洛西 月影白
初ヨリ白ク附少し多し此替りも重十篇斗亘六七寸茅むらさき花形風流也

同 江山白 此花尼
大白酔附あり花形も茂庵白ニ似テ中ニまでの心よし亘七八寸茅薄紫花形風流

安濃津 夢路
精白ノ質ニ酔ホノカニ有重七八篇亘七寸余トチ赤花形風流

男山 八幡白
純白ナリ紅ノ附アリ上中下三品ノ替リアリ重フキ詰亘六七寸茅紫花形風流
附ノナキモ有之　八幡白ノ内大輪ナルヲ門口手常四ナド云

洛陽 滋野白
純白ナリ重子千重亘六七寸薄ムラサキ

奈良 雲井白
初酔アリ後醒ル重四五篇亘六七寸茅薄紫先キワカレテ薄柳色

同 若草白 咲出昔尼
咲出ヨリ精白也故ニ咲出昔ノ名アリ葩末ヒロク厚シ梨杜丹ニ似テ光アリ花二重亘六七寸茅瓶子見事也シベ末濃紫中薄本白紫ノ附長クアリ

江戸 黒龍白
咲出ヨリ白シ花形風流附ハ赤キ筋サ有カナシ重七八篇形儀茂菴白ニ似タリ亘六寸茅薄紫

洛陽 二重白
純白也革ニヨリ附多キ事アリ亘四五寸重二篇シベ紫白黄除分ル茅薄紫末サワレテ青

男山 鶴乃子白
光多ク葩厚ク花形良妻長短アリサチヽミテ朝鮮白ニ似タリ千葉ニテ附サアリ茅白ク大ニワレテ先赤シ鶴ノ子ノ巣ニ並居ルニ似タリ故ニ名クルナランシ

洛陽 梨子白
一重ナリ葩アツキ事白革ノ如クニテチヾミシハアリ紫ノ附梨子ノ切口ニ似タリ故ニ此名アリ亘八九寸茅白花形咲出昔ニ似タリ

美濃 遠山白
白質ニ酔サアリ重七八叉葩大也亘六七寸茅薄紫花形風流

洛陽 内野白
始酔テ後醒ル茎際付アリ重フキ詰亘六寸許茅薄紫ワレテ先キ青シ花形風流八幡白ニ似タリ

宇津宮 緗白
咲出ヨリ精白ニシテ紅ノ付ケサアリ十ニ三四無色ナル花咲コアリ重三篇亘六七寸シベ黄ニ茅瓶子銀ノ粉ニテ彩ニクガ如シ花形無類風流

洛西 大澤白
初酔ミ附紫茅薄重フキツメテ亘六七寸花形中

和州 朝倉白
純白ニテ花形中附紫イヤシ重フキツメテ亘五六寸茅青先サアカク後ハ白シ葉勝テ昔シ

安藝 廣島白
初酔アリ濃紫ノ附アリ花形律儀ニ中ニシデサアリ亘五六寸茅中紫

洛陽 寿慶白
純白ニシテ葩大也花厚シテ附アリ重フキツメテ亘六七寸茅赤ク或ハ薄紫ニシベ黄ニシテ長ク本薄ムラサキ

男山 綸子白
洛西 鳴滝白
洛陽 吉田白
名護屋 尾張白
洛陽 青暮白 吉山ニ
江戸 小日向白 スソノ白ニ
同 金杉白
雛路 菊明白 十輪トモ
小泉 玄田白
是休白
名護屋 高麗白
日 銀王白
江戸 小湊白
雪ノ峯白
三國ノ白
ヤ 大膳白

先アリ附ナシ重多ク黒竜白ニ似タリ亘六七寸茅白ヨリ男山ニテハ外ニ名アリ
二重紅ノ附アリツヤアリアツシ亘四五寸茅白シ花形中ニベ黄ニテ本紫
白綸ズニ似タリ附ナシ亘六七寸外茅白重多シ
純白ニテ重フキツメ中葯亦薄紫花形凡流
花享ノ精白先有紅粉ノ附節細長ク有重十篇許亘六七寸茅白花形凡流
フキツメテ蕊サクスシ亘六七寸附ナシ又サミユル事モアリ茅薄紫花形凡流
純白ニテ附ナシ花形凡流重万葉シベミエズ大輪花ツヨク茅青
附ナシシベノ中ヨリニデ出矢倉苅茅ニ似タリ盛上多シ亘二寸許茅白
純白ニテ重十篇バカリ輪大キニ茅アカシ
純白ニテ重六七篇亘五六寸花形ノ凡流上ノ八幡白ニ勝レリ
純白千葉亘七八寸中ニトサカスコシアリ
六七寸茅紫ニシテ割レ尾州去人ニ有銀玉重十篇許銀希ニテ作リタルガ如シ
上花ニテ無類
純白シ重五六篇又八九篇ニモ至レ茅青ト不出来ノ時ハ附出ル
精白ニ重万葉花形凡流亘六七寸
純白ナク白シ附アリ重三四篇亘五六寸茅白
重七八篇亘五六寸花形中

洛陽 北野大白
淀 諏訪白
男山 芙蓉白
朝舞白
雛路 残月白
名月ノ白
雛路 真白
中龍
奈良 飛入白
雛路 ヨゴレ小袖
牧村白
せいらく
筑前 白鷺
同 獣前白
ミノ 苗木白
安居 村時雨

純白重多シ茂竜白ヨリハ少ク附少アリ茅赤シ花形遠山白ニ似テ亘一尺餘ニ
蕾ニテ附赤シ重三四篇亘七八寸
純大ニ附ナク八重ノ芙蓉ニ似タリ重四五篇亘六七寸
チヾミサアリ附モサアリ花形律義ニ重多ク盛咲亘六七寸ニテ
雛サシ重三篇亘六寸
純白シ重サクナシ亘六七寸花形カロシ
純白シ梨子ニ似テ重三篇亘五六寸
葉ノ際ホツコリト赤ニ滑ヨリ重方葉亘七八寸ニテ上ニ花
鷺ノ藤色ノ据ニミユル附大ニアガリ火焔ガタ指ニテ押タルガ如ク飛入モ自然
有テヨシ花形ヨシ白ニ赤キハキカケアリ
花形凡流茅隆紫ノ濃附アリ重十篇許亘五六寸廣島白同類
花形ウルハシク重多紫ノ附サシ亘六七寸茅少紫琉球千葉ニ似テ上々白
純白上ニ花ノヨシ未見〳〵
ヒヂ白花
滑多ク附ナシ重次第ニ十篇許亘六七寸茅赤シ
純白咲出ヨリ白附赤キ節サシ重六七々亘六七寸茅薄紫花形
良

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

岐阜　精白之附ナシ重二三篇亘六七寸芽赤形ヨシ　花

安濃津　白中　精白ニシテ附辟卿モナシ重ニ叉露宿シ亘五寸許芽白クシベモ花形モ風流

月　呼子鳥　純白之附いさゝかなり花形風流重六七叉亘六七寸芽淡紫ニテワルヘシ

玉柏　純白ニシテ附ナシ芽白ヘイシ重三篇斎宿なり

円　若戸　純白附モ辟モ卿ナシ重十二三篇芽白花形上々

日　初時雨　精白ニテ重三叉亘四五寸附ナシ十二三歯よあるもあり芽上淡紫

浦風　純白ノ質ニシテ辟サシアリ後程重千葉芽白亘六寸許

奈良　二條白　花アツク辟ノ如ク紅ノ附アリ芽ワカレテ青先アカシ重茸詰テワタリ六七寸

日　白雲　附ナシ葩アツシカサ子四五篇芽紫又白キモ有亘四五寸

洛陽　鴛毛白　附サシ重五篇亘七八寸芽ワカレテ淡紫

奈良　龍雲院白　純白ニシテツヤアリ重十篇許亘五六寸附アルモナキモアリ芽白

洛陽　光源氏　花共　白質ニ辟アリ重多ク亘八寸許葩大ニシテウスク花形中

奈良　清冷院白　純白ニシテ翁咲亘五六寸重四五篇附出ル事モアリ芽白嵯峨山ノ同類欤

嵐山　純白花形強ク蓮花咲重千葉芽白亘六寸

茘子白　精白無類ノヨシ未勘く

安濃津　鈴木白　純白ニシテシベ白シ蓮花咲葩大ニシテ重三四叉亘五六寸芽白シ杯杜丹ノ銚子ノゴトシ

姫路　清洲白　重多ク花形風流亘五六寸芽薄紫

円　京極白　純白ニシテ菊咲中輪

乙女子　純白ノ質ニサ附有千葉花形厚シ亘七寸芽純白之

奈良　白極　花形風流重千葉附有亘六七寸芽淡紫蘂紫白黄脈シ

月　極白　初ヨリ純白ニシテ重二三叉細キ附アリ中輪芽淡ムラサキ

日　内山田　白極ニ似テサガル附淡赤重千葉花形中亘六七寸芽ウス紫

姫路　柏原白　純白重二三叉亘七寸八寸

洛陽　有明白　辟有シベ細ク糸重七叉亘六七寸芽薄赤先ハ濃シ

博多　袖比内白　純白ニシテ中輪重多シ附辟モナシ上々花

宇津宮　青雲白　精白厚事白華ノ如シツヤ多重ニ叉附紅ニテ山鳥ノ尾ノ如ク長シ亘六七寸芽純白也

姫路　明石白　純白ニシテ重二三篇亘五六寸シベ黄ニテ長シ花形ヨハシ

奈良　元興寺白　油彦兵衛　白質ニシテ酔サシアリ重九叉葩厚ク露宿アリシベ丸ク盛芽白

松山白　純白ノ質ニシテ酔サシアリ蓮華咲カサ子千葉芽割テ白亘六寸許

安濃津　関白　純白ニシテ濡色ノギンアリ重五叉輪大ニシテ芽純白之紅キ附シ葩ウスシ花形風流

大南蛮　純白ニシテ大輪重二篇附多シ

安濃津　浅香白　純白ニシテ重八九叉亘六寸余芽白ク附ハ若草白ニ等シ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

奈良 白砂
若菜
洛陽 桐壺白
高田白
なごや 左平太白
波枕白
奈良 白雲白
面影白
五重白
なごや 青木白
日 舎人白
安芸津 真榊
日 朱雀白
名古屋 蓮白
安芸津 初草
日 岩橋白 葛城ト

純白雪ノ如ク花形風流千葉芽白奈良手撰白欤
純白ノ質ニシテ咲出サ辮有之重千葉芽白椛子亘一七寸
未勘之
純白ニシテ千葉亘七八寸紅粉附サシアリ花形茂菴白ニ等シ
純白ニシテ重八重附ナシ
純白ニシテ亘八九寸茂菴白ニ似タリ
純白ニシテ千葉附有芽白シ右ニモ有二物一名
精白ノ質ニ辮有重ウスシ
純白重五反芽白附辮ナシ花形風流
純白ニシテ重多ミ附アリ芽ウス紫亘五六寸
純白ニシテ附アリ昔花之
ノ如シ
ムカシ花之
精白ノ質ニシテ辮アリツヤアリ重十三四篇亘五六寸芽白花形艶茂菴
純白ニシテ蓮花咲花形上々重七篇許葉洗黄色芽白先ワカレテ赤シ
純白ク重二篇芽赤椛子ク葉附ホソク有シベ三段染分
葩厚ク強ク紫ノ附大ニ有亘六七寸重三反芽白椛子サ大ク

日 柳乃雫
難波丘
長崎津 夕やミ
日 朝霧
日 朝霧 同名二物
出雲白
笠鷺白
菊白
安濃津 白玉白
日 かも先
日 尾花
日 磯乃浪
日 やどり木
千種白
奈良 迎い大白
日 光明寺白

精白ノ質ニ辮サキニシベ尋常ニテ花形風流ク芽赤後割欤
純白重七八反芽白先サ割ル亘七寸許
葩大ニ精白ノ質ニ辮有重七八反柳ノ辮に似花形勝ル
純白ニシテ重三篇葩厚クコイ紅ノ附有芽白亘六七寸
純白ノ質ニシテ辮有花形厚強ク蓮花咲重八九反芽ラ後紫亘七八寸
純白ク附辮卵もあり重十反斗茂眉白ニ見ルト云説有之
純白ニシテ露宿有重四五反芽白大ク亘六七寸
純白ニシテ大白ノ菊ノ如クニ重ル附サ有之
白質ニ辮有重五六反亘六七寸有シベ三段染分芽赤椛子花形風流
精白の質ニ辮有之重七反亘六七寸芽後紫一ベカらし
純白ニシテ附有重六七反亘七寸斗芽ウス紫
咲出辮サキ妻菊カサ子花形カタクミエル亘五六寸芽中紫
純白ニシテ重萬葉露宿アリ亘六七寸芽薄紫
純白ノ質ニシテ辮サアリ後白ク花形風流芽ウス紫亘一六七寸
純白ニシテ初メ辮ニあり重四五反葩あり〱ふ有るこども白色いぢ茂菴
ともさのミふ芳風流ク亘五六寸
純白色に附有葉前風流ニて白一重三反芽白椛子ク似たるして
ク牡丹の芽のよし一亘四寸斗

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

露白

紅牡丹　中　百十八種

名古ヤ　倉橋
洛陽　千入
染井紅　染色ト云
外記紅
洛陽　吉田紅
日　京外記
淀　朱砂紅　三階紅ト云
江戸　浅草紅
備前　備前紅
初顔
洛陽　奥州紅
淀　朝日紅
江戸　赤坂紅
捨子

純白ニシテ本ニ猩々色アリ重五六叉亘六七寸瓶子葩ノ
濃紅井出来不出来ニテ色浅薄アリ露宿ニテ花風流ニ重多ク葩ニ大中小有
紅牡丹ノ長シ井河紅舎人紅半紅一物ナル
濃紅井露宿右重七八叉十叉迄亘五六寸葩アカシ
濃紅井千葉盛咲露宿アリ花形無類百花ノ長シ亘六七寸葩赤シ
深紅倉橋ヨリ色ウスシ盛咲本ニクロベニノ附出ル事アリ亘七八寸葩赤割テ後青
外記紅ヨリ色薄シ本末村ナシ亘五六寸重多シ葩アカシ
浅紅佼心アリサチバミアリ盛咲大輪葩割テ紅色ニ
本コイクレナイ中ノ色中妻薄シ故ニ三階紅トモ云重四五叉葩純白後割テ先ベニ葉ハ余ノ牡丹ニスグレテ青木立風流ナリ
浅紅大輪ニ咲時紫ノ附アリ葩大ニ千葉亘七八寸葩アカシ但葩ノ先多シ福有紅一物ナル
紅井初濃後ウスク重多シ葩大亘八九寸葩赤花形弱シ
本紅粉色花形厚ク蓮花咲葩赤シ亘六寸
浅紅井くろミ多シ亘六七寸葩赤ノ多シ
浅紅井艶ヨリ重十叉許葩赤後ワレテ青先ハこいくれないの倉橋ト左右ヲ争ふ花之併等類多クロミガチナルモアリ
色ニ浅深多シ花ノ内モクメ多シ葩ムラサキニテ割ル
紅井蓮花咲千葉葩赤シ亘七寸

大輪紅
江戸　金沢紅
宇治　山乃井
笹屋
江戸　禅師紅
ナゴヤ　ツヤ紅
日　飛出紅
日　舎利紅
江戸　福壽紅
摂津　夕暮
名古ヤ　千重紅
摂津　舜挙紅
山川
洛西　絹笠
大倉紅
摂津　縮緬佼

クレナヒ盛咲大リン葩紫先ワレテベニ京外記ノ一物ナル
濃紅井ホクロミアリ花形ヨワシ遠見色ニサル
浅くれない中輪花形およし
こいくれない盛咲重千葉葩白亘六寸
浅紅色ツヤヨクカサネ薄シ
コイ紅井重ニ叉花形ヨワシ
中紅咲出ニ色ヨク中輪重ヨシ
色上ニ紅菊重ネ次第ヨクフキ詰テ底ニ附アリ亘六寸余
濃紅井葩大キニ花形ヨシ亘六七寸葩紫浅草紅一物ナル
浅紅井色上重千葉葩大盛咲亘七八寸葩アカシ
浅紅井村ムラ々浅中ヨリ重千葉葩厚ク中輪ニベニ紫白茶ノ三段葩青先割テ赤
色浅紅三四叉重葩長短有テ花形カラ絵ノゴトシ亘六寸許葩浅ク紫瓶子
こいくれない妻長短ニ咲花形弱シ重六七叉葩アカシ亘七寸
質紫トミヘテ赤シ重十叉許亘五六寸葩アカシ
紅色重ネキツメテ亘五六寸葩アカシ
瓶子牡丹ヨリ色ウスクチリメンノシボリニ似タリ葩白重二三叉

奈良 大紅
洛陽 乱紅
名古ヤ 半夜紅
淀 くれない
洛陽 酒天童子
日 無類
月 立茶紅
伊豫 伊予紅
名古ヤ 尾張外記
和州 小泉紅
江戸 江戸外記
奈良 千寿屋紅
うたゝね
洛陽 監物紅
日 八重縮緬
日 岩本紅

黒ベニニチカシ重千葉亘八九寸尺ニモ至ル蕚アカシ
淡紅并蕚赤重五六反葉形ヲ勝
牡丹紅目前倉橋ノ中ニテ上ニ花之
千葉色ヲ似ク妻ガウスシ中ノ色ヨシ重十反許亘七八寸
浅紅花形大チリメンニ等シ亘尺余ニモ花形オモシ
紅色ヨシ重多妻次第能重ル亘六七寸
紅形葉上ニ花乃よし未知く
淡紅妻菊重子律義ニフク蕚赤葉蕚く千重紅ノ如く重厚シ
浅紅千葉亘七八寸蕚赤紙子とべ紅花形風流
浅紅ふくろてあり隣隣色ロク重千葉亘七八寸蕚ムラサキ
色浅紅乱る其中に立なりさる葩盛上て咲底ニ附る
色ヨク中端色ニ浅深ある重多ク亘七八寸蕚赤シ蕾葉の中より立交
て咲ちちす紅ト八色ニモ有透目アリ
こい紅井蓮花咲千葉蕚白亘七寸斗
紅井浅紅花形風流之亘七八寸重六七反蕚アカシ
色ヨク八重ニ咲テ底ナミツヤヨクチヾミ心アリ大チリメンニ似タリ
浅紅千葉ニあり重よし

山王紅
夕影紅　京極紅共
安濃津 緋縮緬
名古ヤ 丸ヒデ
江戸 聖外記
洛陽 矢倉外記
名古屋 秋本紅
洛陽 唐崎紅
日 國不知
姫路 紅山
洛陽 鷲乃頂
日 朝日山
ナコヤ 平座紅
宇治 赤手拭
洛陽 初花染
奈良 二徳紅

淡紅浅や至重十反斗亘五六寸蕚アカシ
淡紅重フキツメテ花形風流之亘五六寸蕚アカシ
色ヨク堅ニシボリ心至重八九反亘五六寸ニベ本紫蕚浅黄ワレテ先赤
越前ヨリ出ル外記紅ニ等シ
外記紅ニ似テ重スクナシ盛咲色ヨク浅シ
色浅紅兵縮盛咲不ニ至し
倉橋ニ似テ並河ニハ劣ル
色中重八重亘七八寸蕚赤花形ヨハシ
中縮色浅紅ニテ倉橋ヨリ劣ルヨシ未クルし
淡紅井フキツメテ亘六七寸蕚赤
色ヨシツボミノ内ニ少白キカスリ有開テミエズ重ヨリ亘八寸余
色ヨク大リニ花形ちる反ニ似テ陌る
色ナルホドヨク重五篇程ニテ中縮
クレナヰ色ヨノアツク重子テ中縮
淡紅重千葉亘七八寸蕚赤花形風流
東大寺紅ニ似テチイサシ蕚赤クニベ之風流

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

後陽 日 四乃宮　粟田口ヒ
日 大縮緬
月 八深
月 京猩々
奈良 東大寺
紅手鞠
奈良 べニ換
洛東 みさし
姫路 明星
業平
名古ヤ 松ヶ枝
白坂紅
月 左平紅
日 舎人紅
安濃津 龍田川
名古ヤ 千村紅

色ヨシ重四篇滑カ亘五六寸蕚ウスアカシ花形風流
浅紅竪節チヾミアル様ニミユル大輪盛咲蕚白先ワレタリ京外花ト同類歟
深紅村有シ芍薬ノ八深のごとし中輪蕚赤く葉の色紫黄ニテ長シ重子二叉
花形芥子杜丹ニ似色コク吉田紅ヨリウスシ重盛咲大輪蕚赤シ
蕚際ヨリ妻ハ色ウスシ重千葉亘六七寸蕚黒紅ニベ紅紫多シ
重七八篇紅ニシテ少換色ニミユル花形風流
四ナル盛咲万葉花形ナルホドツヨクツキアリ妻色ウスシ亘七八寸蕚紫但フキツメテ見ヘズ
淡紅も形上々亘六七寸重多ク蕚赤シ
深紅妻少淡シ消ヘ重八九篇亘六七寸蕚淡赤シ葉ニ…淡くろ紅に
淡紅上々花あつ亘六寸蕚あし
こい紅井上ニある蓮花咲ツキあり　蕚赤亘七八寸
色ヨク重八九叉中リニ蕚赤
倉橋ヨリ出ユ劣ル
上々花勝テ色ヨシ並同蕚
大チリメンニヒトシ
淡紅ツキ有花形風流ニ重八九叉中リニ

安濃津 みどり松
手向山
淀 水車
安濃津 水原
月 宇治やま
日 笛尾
名古ヤ 三笠紅
紅小袖
洛陽 直菴紅
安濃津 常夏
洛陽 織部紅
安濃津 豊島紅
月 川瀬紅
日 あけの山
日 捨小舟
色ます

淡紅重千葉亘七寸蕚赤
淡紅盛咲千葉蕚白亘六七寸
色千葉茂ニ似テ妻ニミウスシ重七八叉亘七寸八寸蕚紅
浅紅アザヤカニ重六七叉亘七八寸蕚アカシ
淡紅上々重十篇花蕚赤後ヨれてあさく先キ淡紅花形至紅
淡紅重ふきさたわく蕚赤く雅子く見へ紅みも花に似く花形よし
外記似テ色一入ヨシ
色ヨク重千葉亘七八寸ニテ蕚赤シ
色ヨク重千葉亘八寸蕚紅
淡紅盛咲色上々見へあり亘七八寸蕚こい紅花形風流
紅色重千淡妻菊重子亘七八寸
色ガンピの様ニテ花ビラヒロクツヤアリ重四五篇亘五六寸蕚アカシ　チヤセンギハキレイく
くれる井花形よし　カサネ千葉亘五六寸蕚アカシ
淡紅妻きつめく盛咲花の妻々色かうすく蕚あしこれて後まゝく先あし　紅姫に似たり
野れる井社々紅双妻々多かうすし…後かく亘六七寸蕚あさく花形古都紅に似たり
くれる…後やふれして村あり…亘六七寸いるがきて似たり

同 落日紅
同 長生紅
同 遊鹿川
同 錦木
同 信夫紅
同 空蝉
同 なけのあやめ紀
同 桐火桶
同 百千鳥
江戸 目増紅
安芸 車とし右衛門
同 若だる由
奈良 稲垣紅
同 古都紅 東大寺ヨリ出ル
釜屋 並河紅
洛陽 松の雪

淡紅単咲亘七寸茎あし
こいくれないに花大キく重六七葉亘一六七寸葉まるくしてわろし上ミ花
淡くれないに重七八葉亘四五寸葉まかれてまるし
淡紅あざやかにて上のかく重なりて五六寸葉あし
淡紅中ニ斑あり方ほど亘七八寸
淡紅村ありて二葉ちやせん赤茎 紫亘五六寸葉あし
多種にて後れてし重七八葉亘五寸葉くれない
浅紅つや際淡し重十葉ほど亘七八寸葉あし
淡紅但し春三月ノ妻の方薄き三葉葉なし
淡紅重十葉ほど亘五寸葉赤し けさよりは早くさくなりてまのよきの
みいうましし
淡紅花おちくむやさにおき淡めく盛咲亘六七寸葉盛ん
盛にかし早きあり重十葉ほど亘八九寸葉紅
紅古都紅より早し重よ亘七寸 花葉おくしてわろし
盛にちつくれなうし重なる亘六七寸葉早盛に
淡紅ツヤ多重よ葉あし 倉橋一類も似てはし ハ後の宝気
わり並河ハ本お
淡紅も形風流一派之布施紅と一物歟

同 紅粉厚
博多 筑前紅 霞関ヨリ出ル
姫路 北斗
洛陽 花筏 妙覚寺ヨリ出ル
安芸 朱雀紅
南都 飛火野
玉造紅
伊勢 三吉紅
猶写

淡紅ツヤ多重四五葉中リニ茎赤シ花形風流
淡紅井重多く花形風流茎早白葉宝白葉海分
芭高ク落シ亘六七寸重七八葉茎赤シ
こい紅ツヤアリ花形風流半ヨリ廿色躍る稀大重千葉茎あし
淡紅紫村ノ多重十三四葉ツヤアリ花形風流亘六寸中茎白瓶子
紅あつして白わく紅山北斗ニハ劣ル重七八反亘五六寸茎割てまる
ツヤアリ
淡紅大さ六七反茎赤シ亘五六寸花形風流く
こう牡丹らしくろくさて重千葉の大輪茎くろみに

淡紫類 下 三十四種

洛陽 藤白
同 行幸友
安芸 武蔵野
洛陽 アケボノ
同 ぬき白
同 爪くれない
奈良 楊貴妃

淡色花形風流之重六七反亘七八寸茎赤まず剤葉むらさき茨
紫ノ薄色花形風流之楊貴妃ニ似重千葉亘六七寸茎薄むらさき
薄紫桃色ノ気アリ芭高クツヤアリ紅粉ノ附アリ重二反茎白蘂三段
深分ル若草ノシベノ如シ
ウス紅村あり二条白ニ似テ茎おそく亘六七寸
うすき盛にの粋く亘六寸中芭大いへ蘂三段深分茎赤し
純白よく妻三分爪こい紅粉中より紅の花入ニツ三ツ之亘五寸余き
二反茎うす紫
白質うつくしあつて粋有淡紅粉乃附ありて出来の間一葉白き茎
亘七八寸茎薄紫

津 人麿（ヒトマロ）
大さち衣
洛陽 薔薇（シヤウビ）
日 住吉（スミヨシ）
宗見寺（ソウケンジ）
洛陽 今出川（イマデガハ）
日 池上（イケガミ）
嵯峨（サガ）
津 玉河（タマガハ）
日 醉楊妃（スイヤウヒ）
三よし紅
洛陽 ?比頭
津 むし紅
奈良 田宮紫（ミヤムラサキ）
津 小紫（コムラサキ）
日 老僧（ラウソウ）

落紫 樅重 三又亘五六寸 芽うす紫又赤きもあり
落多りく寸し 牡丹みでし 葩厚重 十又斗亘六寸芽白先割
色ウス紅淡乃もろでし 重子千葉亘五六寸
色モ花形も薔薇（バラ）の花ニ似て八重亘五六寸上花
花形丸ミ有りて淡よくつや多し うすいろ千葉亘七八寸
うす色花形淡らく淡やよし 重七八又亘七八寸上々花
落多盛咲重千葉こへノ中ヨリ蕊出あり亘七八寸
落紅ツヤヨシ重千葉亘六七寸
黄多千葉 山吹の色也でし 重子きつめく芽を包む芽うす紫亘五六寸
落多村よし 重十又斗亘七八寸芽赤花形風流く
黒多紫妻少赤し 重子千葉亘五六寸 花形風流
淡むらさき妻より白きまだらけあり白筋うら斗そ立て開て
みゝぬもまうし乃形に似て
黒紅花形風流く重子千葉亘六七寸芽赤し 葉白黄
淡紫赤く淡よし 淡や上々重八九又亘五寸芽赤花形風流く
黒紅形葩かうそし 重五六又
黒紫色淡やまくうし巻黄蕊中に被極阿つき葩の裏少し半分も々
ちうごし似

洛陽 麒麟（キリン）
日 蘇木（スホウ）
津 紫茅白（ムラサキトチニロ）
洛陽 紺色（コンイロ）
朝鮮紫（テウセンムラサキ）
安芸 石山紫
津 藤浪（フジナミ）
日 橘花紅（タチバナ）
日 多賀（タガ）
奈良 是くし（これ）
御所車（ゴシヨクルマ）

色紫花形強く重子万葉亘七寸芽あし
色紫少赤し 花形強く重子千葉亘六七寸
ユイ紫千葉亘七八寸芽白
紫ニ青ミ淡しうり重子二又芽赤し亘五寸
淡紫淡やあり重千葉芯蕊也中よりちぢミいろ花あり亘五六寸芽尺
くでて花形至風 少紫多上ミに而に附き之重子五又亘六寸斗葉紫白黄也三段芽白少割
藤多也上々附淡よく妻落重子千葉亘五六寸芽むしきれ
黒紅少よりはらく光多し 重律義にして七八又亘五六寸芽はりし
黒紅多極うろりしく淡や之並花咲初おりり多く変、重子五六又亘
すみ中 紫うち紫重二又亘六七寸こき黒紅乃附之えべ紫少黄三段
落多輪大少し重子万多芽あし

惣計二百三十八種

牡丹花接木接根并肥仕様

○くろぼこち すくもち 畠ち 右三本 赤多き会てこ油くある篩（フルイ）てとよ
ト牡丹接る附多馬のよく好むる藁灰刻し淡くやきうく赤のち五分一程交
会うるてよし

○久茇薮の中北ち　丹こち　畠ち一夜合て杉し逆様なるもよし
○冬乃潤魚のあらひ汁をため置折〻かくるもよし
○あぶらかすこゑにして藤の花など牡丹の根へ入て二三夜おかしめて
後ちにそれ合さるよしめ移植し年秋冬春乃花前之十余日
○畠ちを二遍ほりて砂土を多く節けてかし三日夜めしして後焼し
て上より雨露のかからぬ様にして蓋をして苗のうへしき猶すし其後くされ
二十て節しくる滴し牡丹乃根を蓋てよし汁ちをそいでむるなし
○かし魚水に漬てそのけをこしてうくるもよし
○牡丹のけちて名を蓄く旧来せるに営送移しけて土地瘦ざる様にして花木はなんど
○牡丹に草乃切をも出ちに埋て五六十日もし我經て葉おかしくさりて置て
よし又そのよしら川にてもよしきつ日たたの方極根に用心する
○冬ハ牡丹乃根れちふ葉わ根に馬れ豆し又ハ馬糞を置てよし是陽氣き
まぬ前かし可捨置し
○牡丹紅白共三名在てるハ悪し
○夏ハ六月七月炎天に和日ひをして良暑にあつれバかならず若木ハかるし
○こ庭しかに魚の米を入する時こやしを嫌ふ也ハ去年ハ油くそ・・・

馬ごゑけなり紅牡丹ハ名を出し白牡丹ハ蹄躅を遏根を挿ることへたや
すくわかしたさいだ

元禄二己巳年閏正月吉日

大坂書堂　池田屋三郎右衛門
花洛書林　定屋文助　板

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

備後ノ北山ノ内並木ト云所ニ牡丹ノ大樹アルヨシ木ノサシクチ一尺許アリト云
牡丹ノ接臺ハ攝州木之部ヨリ二里ホド乾ノ方高年谷ヨリツクリ出ス
下種實ニツヅケ土ヘ入　丹波ヨリ出ト云高年谷ハ丹波ノ内矢
掖腐ヲ牡丹ハヤブカウジナルベシフカミノサハヤブカウジノ一名ナルベシ上ニ云

國蔡主治　主治婦人月經不調産後腹痛瀉下朽樸傷損九竅破血ノ君薬也
金瘡吐血衄血腸癰小腹疼痛悪寒煩熱者

玉泉集 紅 デニセヒズ 薄紅
不可思議
斗南紅 中白
青風
金龍臺 本紅上
龜鷰 本紅上
無名紅 濃本紅 中上 薄紅中
男石 薄紅中
金鱗際 濃本紅
雪燈籠 白紅
桃学 薄中
初霜 白中
國見ヶ嶽 本紅上々
笑貝獅子
勇三獅子

玉殿集 白
雲上 紫 以上木ノ部牡丹屋小兵衛ニ聞上花ノ方ナリ上ニ
竹屋紅 京都竹屋九左門ノ実生ナリ故ニ名ク 薄紅
大緋殿
衣笠山 薄色
閻浮臺 本紅
不借金 紫絞リ中
指折 白下
巻絹 本紅中上
國常 本紅
芙蓉蓮 薄紫
綾ノ上 白上
萬歳 本紅上
雪ノ袖 白
獅子ノ勇
大極殿
貴玉 白
津田紅
サンブソウ 本紅
西房官 本紅
不老門 中ノ上 白
無邊際 濃紫 中
雁深 薄色中
難波獅子 本紅 下ノ上
百夜車 本紅
馬ノ加印 本紅上
月ノ笠 白上々
千載集 本紅 上々
三ツ柱 本紅上々
金龍冠 本紅上
繪合セ

見書紅 本紅中ノ上
日天中紀 本紅薄 中ノ上
清浄殿
花筏
誰カ袖
高格樓 本紅
都櫻 薄
御代八舞 薄中
簾原 紅中ノ上

初瀬山 濃本紅 上々
冨士ノ雪
雪山梅
千秋樂
日ノ御影 本紅
洗香帝 本紅中
秀獅子 本紅中
長谷川 薄上
鎌田藤 藤色下

金毛格 本紅 中ノ上
峯ノ雪
書寫山
峨眉山
岩出囲
卯ノ紗 本紅上
古今集 紅下
天ノ花笠 紅中

牡丹ノ肥ニハ鰯類ノ華ノ腐汁ヲ灌グベシ ○枯レ枝ハ早ク切去ベシ ○花ヲ見ニ第一ノ賞翫ハ巳ヨリ午時迄ヲ為上時トス午時ヨリ未時ニテヲ中時トス午ヨリ申迄ヲ為下時

血淋牡丹山茶未飯取湯ニテ下ス

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

カニボタン

温牡丹一名冬牡丹

御製詩集温牡丹行云女曳司花定花期春芳秋豔各有時鳳苑殿春風信遅一開百卉都收姿花師解奪造女曳巧暖窖温棚培護好縮地燕北忽江南駐年凋後偏榮早臘鼓鳴未春草萌黄姚紫魏先吐英圖入歳朝百夏吉玉梅為等水仙兄弟湘頃刻雖輸疾斃華顧不殊殷七攔蜂教採却無緣屏燕相看渾可厭籬莊嫩日照奥石田畫蘇軾有冬牡丹詩沈周匪今伊昔韻事傳異哉草木無情物旋轉猶然資萬拂磨苞彈蕊笑彼工易俗移風慰我拙

紅紫白ノ三品アリ

鼠姑
釋名ニ鼠姑アリ本條ノ重出ナルベシ鼠姑ハヲメムシ

木香
香氣強ク苦味多シ
藥肆ニテ漢渡トイフモノ實ハ
阿蘭陀ノ産ニノ上品ナリ
唐山ヨリ直ニ渡スモノモ固ヨ
リ蛮産ヲ唐山ヘ渡シタルヲ
本邦ヘ持來レリ
唐山ノ産ヲ先年渡セシアリ
和産ト同フシテ土木香ナリ
蘭人真ノ木香ノ苗ヲ渡シタ
ルアリ長崎ニテ枯ル

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

木香

大通緑 救荒本草ニ天ニ作ル 康葬童子 酉陽雜俎

輔仁 康衆童子 丹口訣 千秋 兼名苑

長生 同上

千年 同上

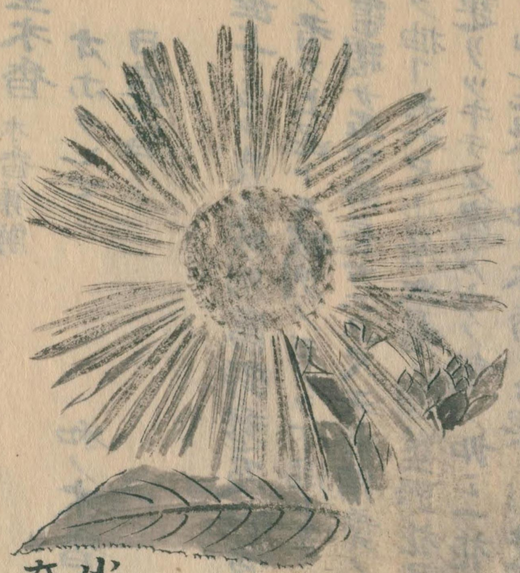
釋名 蜜香 別錄 青木香 弘景

南木香 細目 時珍曰木香草類也本名蜜香因其香氣如蜜也緣沉香中有蜜香遂訛此為木香爾昔人謂之青木香後人因呼馬兜鈴根為青木香乃呼此為南木香廣木香以別之 下皆ニコレ同名ナルヲ以古方書ニ青木香トアルハ即本條ノ木香ナリ後世ノ方書及和方中ニ青木香トアルハ呼一種薔薇為木香ト云ハ漢種ノ木香花ニメ次南圃史秘傳花鏡ニ詳ナリ薔薇ニ似テ刺ナク葉細小ニメ夏月八重ノ白花ヲ開ク櫻花ノ形ノ如シ

フーチョツク 唐蜜 共ニ同物ナリ左漢渡ハ箱ニ多ク横文字アリ

乳汁不出木香 ヤクモ草末アリ酒ニテ二日用

五木香 圖經



オホノルヲ

小暑後大暑前花アリ

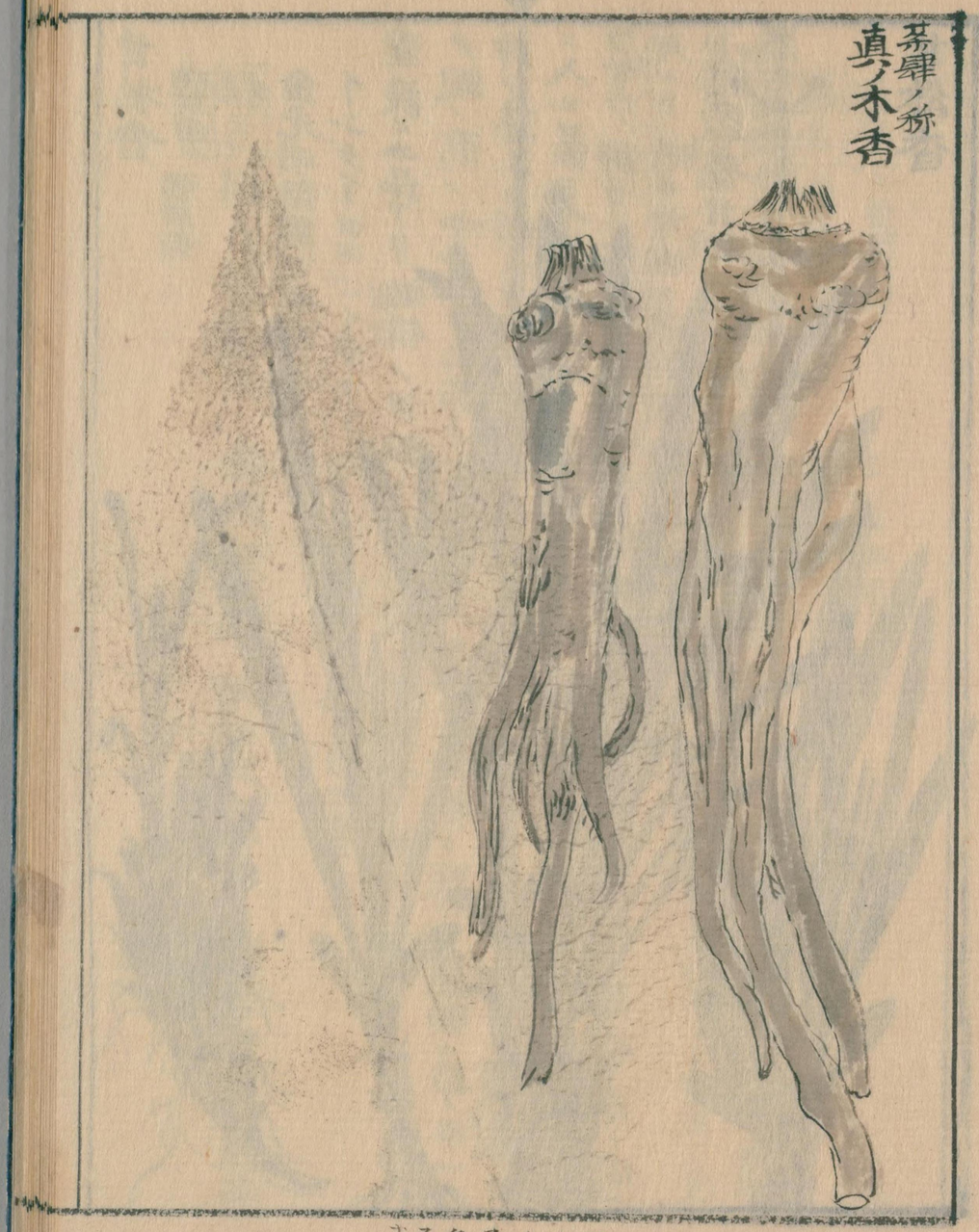
土木香

オホクルヽ
日蓮客

和ノ木香

大木香

世上ニ多ク栽ヘテ城州富野邊及丹後綱野ニ多ク栽ヘテ出ス和産中ニテハ丹波ノ者ヲ上品トス城州ノモノヲ下品トス葉團サ五寸許長サ二三尺天名精葉ノ如ク柔ニメ皺ハミ短毛アリ淡綠色夏莖ヲ抽テ五六尺小暑大暑ノ間莖頭花ヲ開旋覆花ニ似テ大故ニ大グルマトヨヘリ莖ニ連リツキテタカラカウノ穗ノ如ニ一花ノ大サ二寸許黃瓣黃心ニシテ單葉菊花ノ如ニ此根ヲ和ノ木香トニ根ノ形牛蒡ノ如ニメ柔ニメ皺ハミ味辛ニ生ノ時ハ香氣アレ共乾ク時ハアラクサヒ



菜畢ノ称
眞ノ木香

此藏ノ土木香ノ葉ヲスリタル紙ニ寫スニ別ナリ

甘松香

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

甘松香

齏明 輟耕録

釋名 弭占哆 李經 苦彌哆 音扯 時珍曰 産於川西松州其味甘故名金光明經謂之苦彌哆

インデイセスピイケナールト 略ノ甘松トモ和産ナシ

漢渡ニ二品アリ 蝦撲(エビヅ)ノ甘松ト呼ブハ根ナリ形長ク微シクユガミテ一頭ニ鬚多ク蝦ノ形ノ如シ此ヲ上品トス葉用ニ入ルヲ許ヲ連子テ切リテ根ハナシ其形薑(ハジカミ)ノ蘆頭ニ似テ香氣多シコレハ香囊(ニホヒブクロ)ニ用ニ入ル又葉甘松ト呼ブハ蘆頭ニ苗ノ本一ツコサウ野ガンセウサクラガ草ヒ云雌雄アリ雌ノ方ハ草小シク深山ニ多シ雄ハ大ナリ共ニ甘松ニ非ズ敗松ノ一種ナリ

小兒頭瘡甘松霜末豬脂和匀敷

赤白禿瘡甘松霜末豬脂和匀敷

山柰

三乃子 撰最月令

釋名 山辣 細目

雲庄詳ナラズ鮑来ノモノ皆小ニ切テ乾タルモノ也外面淡赤色ニメ微シ黄色ヲ帯ブ切口ハ白クシテ肉鬆肚スルヿ松殻ノ如シ辛庚樟腦ノ合タルガ如キ香氣アリ稀ニ全根ナルモノアリ良姜ノ形ノ如シ

三賴 李草洞詮

三柰

廉薑

綏 品字箋曰綏廉薑也

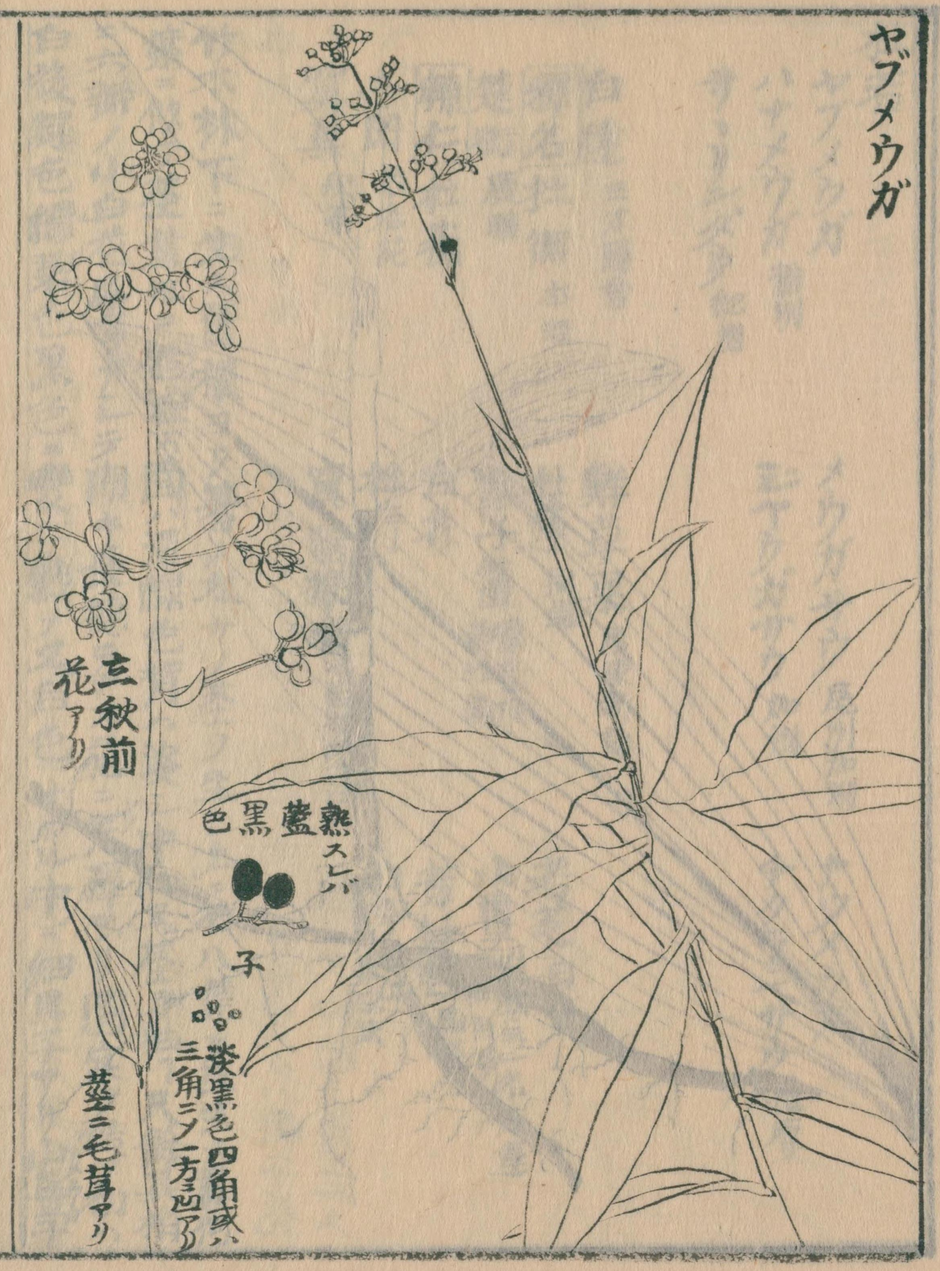
釋名 薑彙 綱目

未詳ナラス漢渡ナリ

蔡筱 音蔡綏

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

杜若

ヤブメウガ　メウガサウ 尾州加州　ナツメウガ

ハナメウガ 播州　ジヤウガサウ 加州　チクラニサウ 薩摩

サヽリンダウ 紀州

白蓮 三才圖會　鮮草果 廣東新語　若芝 同上

釋名 杜衡 本経　杜蓮 別録　山薑 別録云一名白蓮

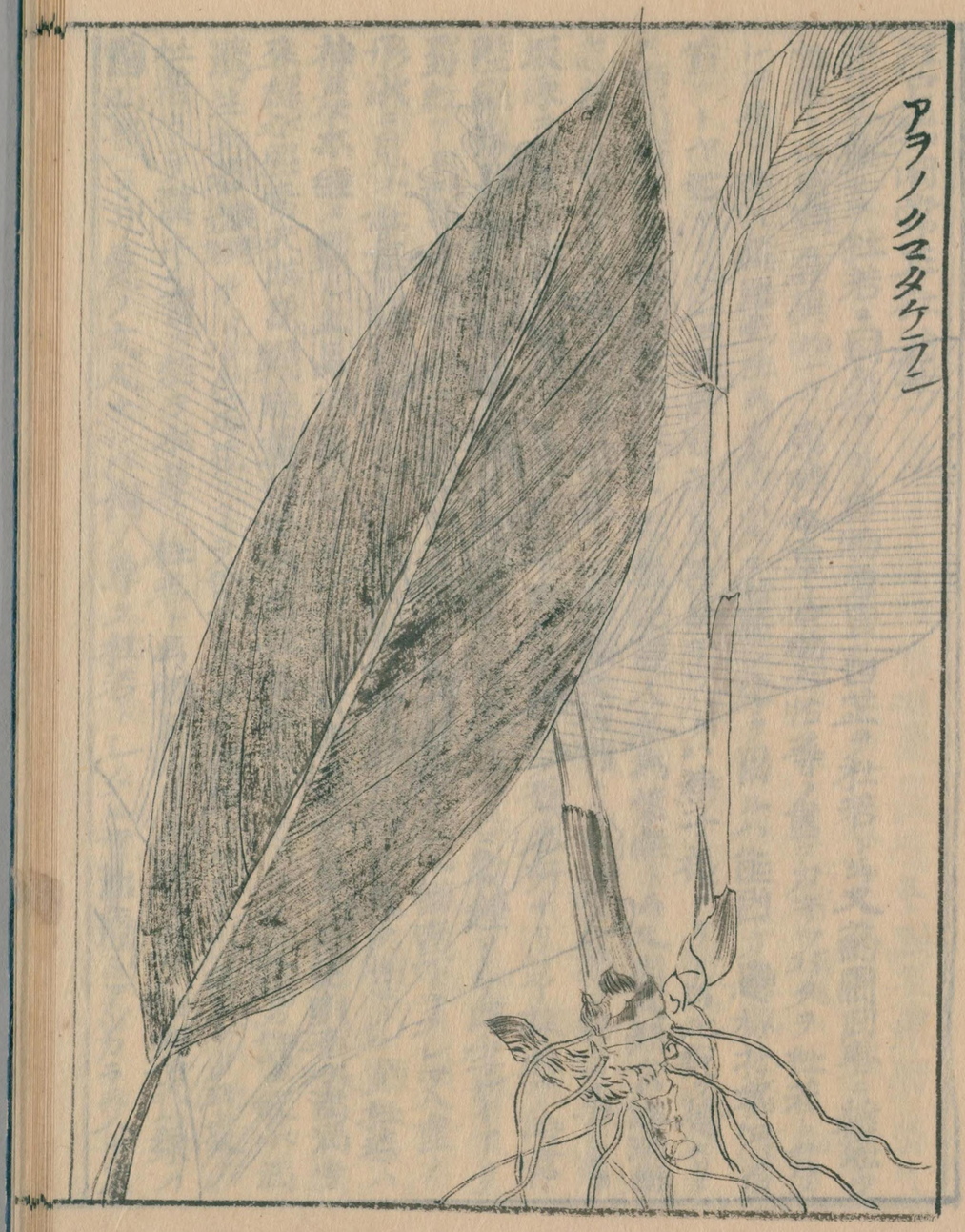
楚衡 廣雅　橡子薑 爍音爪 薬性論　芳杜若 一名白芩 陶景注

輔仁 杜蘅　白茇　白吟 已上 雜要訣

土鹵 兼名苑　杜葯

冥真 釈薬　寘靈根 陶隠居本草注

竹木林下ニ生ス舊根ヨリ箸ノ太サノ莖ヲ生シ上ニ七八葉ヲ互生ス蘘荷葉ニ似テ莖葉モニ糙澁(サラツク)ス面ハ深緑色背ハ淡シ中心又莖ヲ抽ヿ尺餘其梢ニ六瓣ノ小白花層ヲナシテ開キ長穗ヲナス花ニ光澤(ツヤ)アリ圓実ヲ結ブ初ハ白後緑色縹碧色黒色ニ變シ熟ス又白色トナル中ニ細黒子アリ山薑子(ハナメウガ)



アヲノクマタケラン

ニ似テ至テ小ニ秋冬苗枯テ白行根(ヒル)ヲ多ク生ニ横ニ引事ニ三尺其形蛭(ヒル)ノ如ク根ニ似タリコレ若水翁ノ證スルトコロナリ

網目薄荷ノ附録ノ菫牛草ニ充ツ 江戸岩崎

李邦古ヨリ カキツバタヲ杜若ト書來レド是ニ非ス カキツバタハ燕子花ナリ中山傳信録ニ杜若ヲ花ノ列ニ入ルコレ琉球ハ固ヨリ和語ヲ用ユルユヘナリ

江戸岩崎常正杜若考

常正按ルニ杜若ニ同名アリ名物六帖等ノ書ニカキツバタヲ杜若トヲ書スレ𪜈是ニ非ズ輸池先生ヲカキツバタニ杜若ノ字ヲ用ルハ能因カ題林抄堀河百首ナドヤ始ナリケンニヲヲ貝原寺島等カキスヽ漳州府志ニヲ紫花全類燕子一枝數葩淳人名為紫燕トヲ又周氏類書海潮縣志等ニ載タリカキツバタハ萬葉集ニ垣津幡又垣幡トモ云藏玉集ニ良吉草トヲ坂東ニ筆花トヲ羅甸語ニテイリスヽトヲ三河國八ツ橋名所ナリヲ採藥ノ時常陸國浮島松ノ名ナリノ水邊ヲ過其邊甚多シ凡カキツバタニ數種アリ四季ザキアリ蜀紅アリ鷺ノ尾アリ全ク白色ナルハ稀ナリ又六瓣アリ花瓣皆下ニタレテ八重ノ形狀ニ見ユ姓振ノ婦人カキツバタノ根ヲ食バ墮胎ス然レバ毒アルモノナリ杜若ハ神農本經ニ載ル上品無毒ノモノナレバ混ズベカラズ白氏文集貞元明春水滿滿今來綠水照青天游魚鱖鱖蓮田田洲香杜若抽心短トアリ又陵璠カ詩ニ綠水滿溝生杜若ナドアレ𪜈花ノイヲ言サレバカキツバタトモナシ白氏ヒトリ云處ノ杜若ニヒシ漢土ノ書ニ於テ水草ノ杜若トヲ云物アルコヲ聞ズ唐ノ白樂天綠ノ陶弘景ヨリ後ノ文人ナレバ何ノ草ヲ杜若トシタルヤ治療ニアヅカラス又人ナレバ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

證トスベカラズ又明ノ殷璠ガ詩モ九
ト書セレハ白氏文集ヨリ始ルベシ然ルヲ其後順和名鈔ニ馬蘭ヲ加本草豆波太ト
訓ジテ杜若ヲ載セズ又深江氏本草和名ニ杜若ノ和訓ヲ記サバルハ其頃杜若充
ベキ物ナケレバナリ蘭山先生云カキツバタハ燕子花ナリ中山傳信録ニ杜若ヲ花ノ
例ニ入ルコレ琉球ハ固ヨリ和語ヲ用ルユヘナリトヲヲ陶弘景説トコロノ杜若ハ高
良薑ニ似テ又旋蕾根ニ似タリトヲ此旋蕾根ハ旋花ノ一ニ非ス弘景曰旋花東人
呼テ山薑トナス根杜若ヲ似テ其葉薑花ニ似テ赤色味辛此旋花即其花ナ
ナリヲヲ蘇恭曰陶説乃山薑爾トヲヲ見バ陶氏ヲ旋蕾根ハ山薑ヲ指テヲヲ
明ナリ然ルヲ稲若水ハジメ貝原等陶氏ヲ旋蕾根ヲヒルガヲト誤リ見テヤブ
ミヤウガヲ充ルハ非ナリヤブミヤウガハ山藷ノ地ニタダレ葉ニ似テ軟ニシテ
尖リ一莖ニ葉周リ互ヲ風車ニ似タリ夏月葉中ニ莖ヲ抽テ穂ヲナシ小キ
六瓣ノ白花ヲ開キ後実ヲ結テ麥門冬ノ実ノ如ク熟シテ碧色ナリ根白ク
ナリテ著ノ大サ土中ヲ延根ス味淡ノ微ノ澁シテ香氣更ニナシ杜若ノ辛芳芳
辛味ノモノニ非ス楚辞ニ山中人不ヲ芳杜若ト云コレ其香ヲ賞スルナリ細目
杜若修治雷敩ニ凡採得根以刀刮去黄赤皮ト云ヤブミヤウガノ根ニハ黄赤
皮ナシヤブミヤウガハ細目叢荷ノ修治葦牛車ナルベシヲ先年巣鴨ノ花ノ

ニテ一種ノ草ヲ求ム俗ニ青ノクニタケラシト名ク長崎ニテ和ノ高良薑トヲ
和蘭本草ニ載ル所ノコガリカーニ羅甸ニテガラニガートヲモノ種類ナリ此ヲ園中
ニ栽親ノ形状ヲ試高良薑ニ類シテ高サ二尺餘葉ハ山薑ニ似テ闊ク莖ニ
緑ニシテ高良薑ヨリ頗ル肥タリ冬凋テズ夏月梢ニ三四寸ノ穂ヲナシテ
花アリ白色ニシテ中心淡紅ヲ帯テ黄蕊アリ寒地ユヘ実ヲ結ビズクニタ
ケラシノ如花紅ニシテ大ナルニ異ナリ莖葉トモニ芳香根モ又高良薑ニ似
テ黄赤皮アリ味辛シ青ノクニタケラシ寒ヲ恐ル高良薑ノ培養ト同シ
クニタケラシ養ヒヤウハヲガ著ス所ノ草木育種藥品類ニ載青ノクニタケラハ
紹興備急本草ニ載處ノ杜若ノ圖ト符合ス細目杜若集解弘景曰今處
處有之葉似薑而有文理根似高良薑而細殊辛香又絶似旋蕾根前云
ゴトク山薑ノ陶氏説トコロハ八丈島ニ宅島ニ多クアリ又伊豆ノ喜佐美邊ニモアリトヲ此モノ青ノクニタケラシノ事ナルベシヲガ園中ニ養フ青ノクニタケラシノ形状ヲ自ラ爲生シ催

文化十丑季冬書于又玄堂岩崎常正

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

山薑

ハナメウガ（若モ國ニヨリテハナメウガト云）　ハナヤリヤウキヤウ　京

アカメウガ　ヤマメウガ　熊野加田

釋名　美草

漢渡ナシ花ヲ此草ヲ良姜ト呼ビ葉舖ニテ根ヲ良姜ト名テ賣ルモノハ並ニ非ナリ和州ノ三輪江州ノ三井寺山中勢州岩中ノ山ニアリ又紀州豆州勢州左多葉ノ形薑葉ニ似テ互生ニ毛背多シ夏莖ノ高サ一尺許梢ニ穗ヲ成シ花ヲ開ク色白ニシテ紅斑アリ形建蘭花ノ如ニノ至テ小ナリ實ヲ結ブ熟スレバ色赤ク破レバ中ニ子アリコレヲ伊豆縮砂ト稱シテ偽賣ル子ノ形縮砂ニ似タルヲ以テナリ果黒デ白ヂノ二種アリ即山姜実ナリ此根細長ニメ淺茶褐色味苦メ臭氣アリ渾テ良姜ノ氣味ニ非ス市人良姜ト呼モノハ非ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

高良薑

埋先烏蒸 菜譜

花一名豆蔻花 夢溪補筆談

實名豎薑 綱目

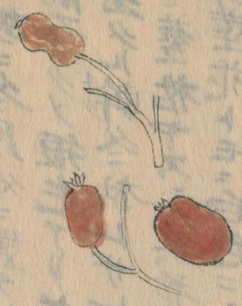
カハチグサ 轉仁

畧ニテ良姜トモ菜舖ニ舶来ノモノアリ

蔊子花 八閩通志

子名紅豆蔻

クレノハシカミノウニ同上



ガルガントオルトル紅毛

ラーデキスガラニガ羅

薬産薑産同品ナリ

比目連理花 王會新編

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

先年福州ヨリ種ヲ傳フルノニタケラニトヨモノ此類ナリ其草実ニ氣ヲ畏ル故ニ冬月外ニ置ケバ腐ル屋内ニ入置ベシ苗高サ四五尺許葉長サ二尺餘葉ノ短キアリ互生又切レバ樟腦ノ香アリ當年生ノ幹冬ニ枯レザルヲ多ノハ冬ノ中ニ莖枯ヤスシ其花初出ルトキ葉ニテ巻ク後ニ葉ヒラケバ花ノ穂六七寸許莖花トモニ白色ニシテ光アリテ蠟花ノゴトシ而ノ扁仙花ハ二瓣コレハ一瓣ナレドモ二瓣ナラビクルヒロサナリ内ニ黄條紫班黙アリ蕊ヲ結ブ木槵子ノ大サナリ京師ニテハ熟セズシテ落ツ此根形色共ニ良薑ニ似タリ然レドモ氣味薄シ舶来ノモノ形モ亦異ナリ故ニ良姜ノ一種トスベシ

ノニタケラニ大山ノ二種アリ　並頭ニ花多クツク方小ノ方ナリ高サ四五尺ニナリ大ノ方ハ夫ヨリ大クナリ花ツキガタシ霍乱乾嘔不止　良姜二匁棗一煎冷ニ用脚氣故ニ食物不消ノ吐ニトスルニ良姜煎服

淡路ニノニタケラニ垣ノ如クニ植テアルヲ呼アルナリ夏其蔭ニテ涼メル徑ナリシユクニ中ト呼モノ萬里ノ仲右ニ門ニ班入アリクセタケラニヨリツマリタルモノ葉黄ニガシリテアリトヲ

ノニタケラニハ葉黒ニアリテ大ナリトヲ

豆蔻

家蘡 典籍便覽
豆叩 赤水玄珠

草果一名 百子堂 救荒本草
釋名 草豆蔻 開寶 本草

豆蔻ハ草豆蔻ヲ略セリ草果草豆蔻各別ナリ集解ニ時珍形狀ヲ別ツ可ナリ混メ一條トナシ目録ニモ豆蔻即草果ナリトスルハ非ナリ本草蒙筌本草彙言本經逢原諸萬病回春等性歌皆二種ニ別ツ共ニ和産ナシ草豆蔻多クハ皮ヲ去リ仁バカリ渡ス称ニ皮アルモノアリ縮砂ノ氣味ニ似テ香薄シ草果ハ形長大ニシテ皮ニ縁稜アリ仁モ亦草豆蔻ヨリ大ニシテ臭氣アリ

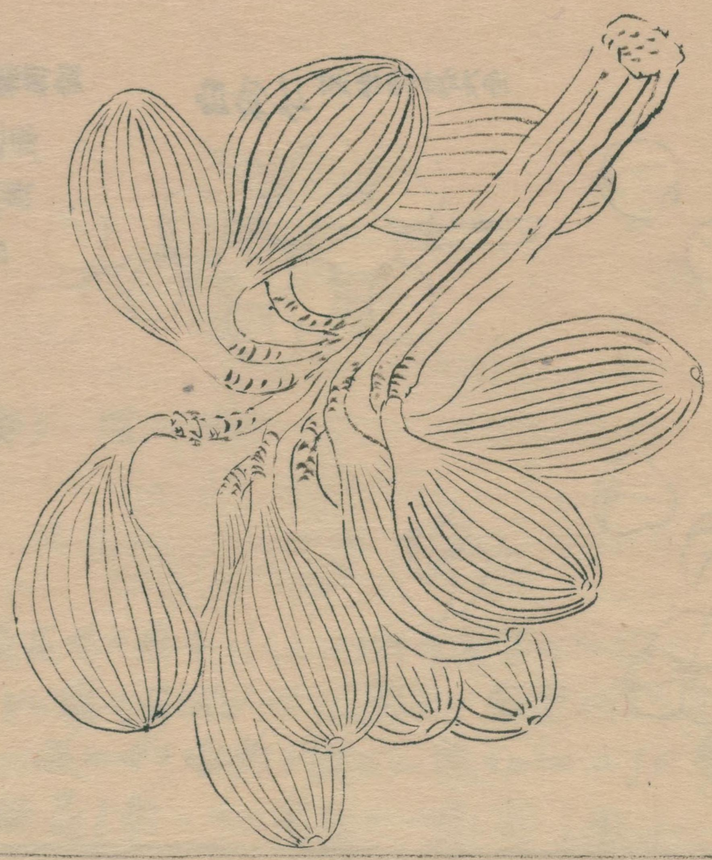
實蔻 北戸錄 昔ヲ借リ名ケタリ
草豆仁 醫學正傳

豆蔻 同

漏蔻 異物志

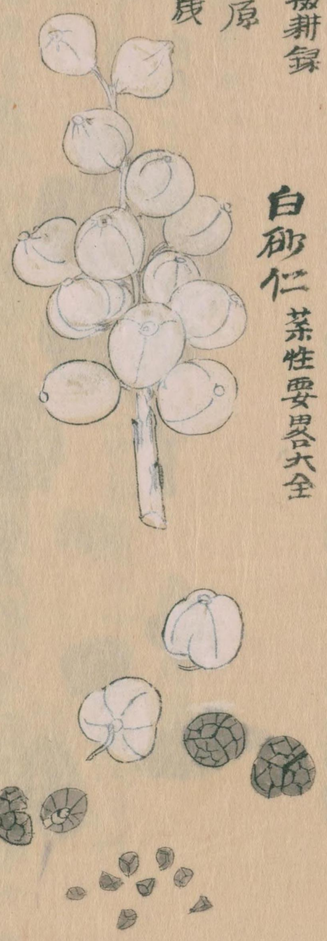
草果 鄭樵通志

草果



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

白豆蔻
ニロヅク
宜州様子 輟耕録
殻蔻 本經逢原
白豆仁 遵生八牋
白叩仁 千金方



白砂仁 茶性要畧大全

擇名 多骨

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

和産ナシ舶来唯一種ニシテ偽物ナシ殻ヲ帯ル牽牛子(アサガホノミ)ノ形ノ如シ又數多クスバナリニ成リ外ル全穂ヲ収スレバ鈴(スズ)ノ様ト呼フ尋常ノモノハ皆一顆ヅヽ離ル此皮ヲ去レバ縮砂ノ形ニ同シ味モ縮砂ニ近ク舌ニ透ルト甚ニ是味太タ辛キ立ヘナリ氣モ縮砂ヨリ烈シ

嘔吐 白豆蔻末カニ酒ニテ多用

縮砂

縮砂蜜　三カクシ　古名

風味團頭　輟耕録　　縟桂香　種杏仙方

（ニナリタルモノヲ砂仁トイヘリ）

和産ナシ畧ニシ縮砂ト云舶来真物ナリ　砂仁　附方本草綱目ニ全キモノヲ縮砂ト云ハアヤマリナリ

ノ実ナリ用ユベカラズ舶来ノ縮砂蜜古渡ハ小ク新渡ハ大ナリ共ニ皮ニ刺アリ

山薑実ノ皮ニ異ナリ子モ外黒ク内ハ白シ香氣モ各別ナリ廣康新話曰縮砂

者言其殻白蜜者言其仁白縮砂蜜者言其鮮者曰砂仁者言其乾者也ト是

俗説用ユルニタラズ

蔡店ニ黒伊豆ト云モノ色黒ク大粒ナリコレヲ多ク用ユ一斤價五六銭目

白伊豆ハ小粒ニメ白色ナリコレハ用ルモノ少シ

コボレノ砂仁ト云モノヨシ　南京縮砂

骨硬縮砂来水ニテ用　カチノモノ咽ニ立タルニ縮砂甘草少加煎用

益智

トシヽリ古名

カルダモニ

益智子　蕃病必愈
英華庫　輟耕録　益志子

和産ナシ此類皆南方ノ産ナリ皆舶来ニシテ偽品ナシ皆殻ヲ連又其形及ヒ
ノ縮砂ヨリ瘦テ未尖ル子ハ縮砂ヨリ大ニノ氣味烈シク色黒ニテ肉白シ

華茇　輟耕録
堪墾　釋名　華撥
ランガペイプル

蛤蓎　廣東新語
ピープルロンギユム　羅甸
piper longum
piper longum

和産ナシ舶来ノモノ多シ潤サ二三分長サ一寸餘石菖蒲ノ穗ノ如ク又楊梅ノ花ノ蕾ニ似タリ細實密ニ綴リ淡黒褐色味辛シテ胡椒ノ氣アリ胡椒ニ換用テ食味ヲタスノ薩州ヨリ出ス之ヲ薩摩華茇ト云香味トモニ薄ノシテ劣リ下品ナリ

今花戸ニ漢種ノ華茇ト云モノアリ三白草ノ夏ニ至テ葉白クナラザルモノナリ花実モ三白草ニ異ナラズ華茇ニアラズ

蒟醬

キニ一ハクロホウ語ノヨシ和ニテキンニトヨフ

蓌 通雅

辛蒟 通雅

芙蓉 泉州府志

釋名 蒟子 廣志

苗名扶留土蓌藤

輔仁 浮留藤

ヘーテル 紅毛

芚葉 八閩通志

蒟給 同上

蓌葉藤 廣輿記

土蓌菱 食療

蓌蔓 味辛仁謂音上必下機已上ノ二名 蘇敬注

其曼葉名扶留藤一作扶檷一作浮留

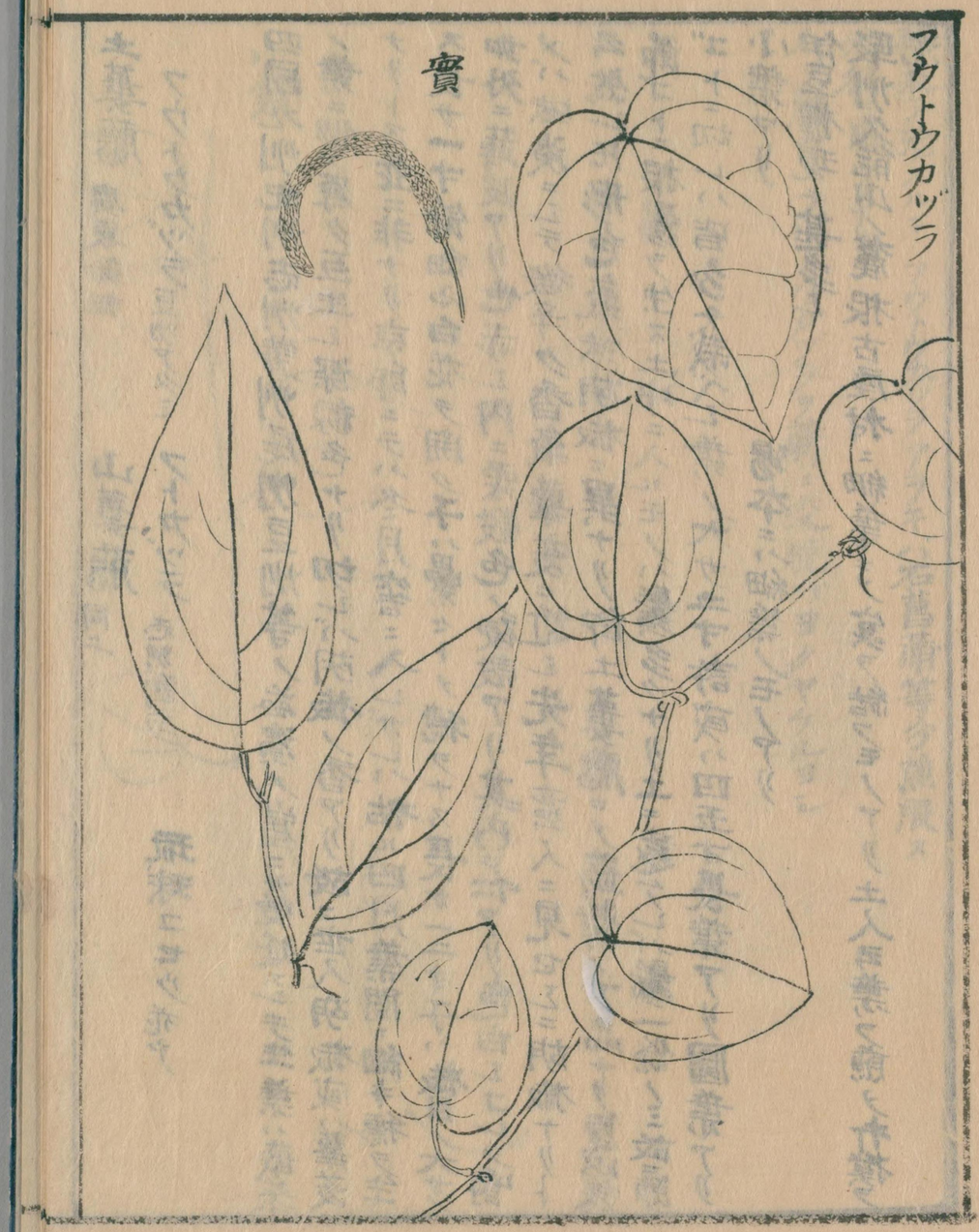
和多々比 輔仁

相思葉 廣東新語

無留藤 本草彙言

蓌藤 一統志

嶺南ニテハ此葉ヲ生ノ檳榔子ト蚌ノ灰トヲ包ミテ果ニ充テ食フコレヲ入ルル器ヲ桂海虞衡志ニ檳榔合トミ茶家者流ニテキンニンデノ香合トテ弄ブモノ是ナリ一器三室ノモノアリ又三層ニメ香檳榔ノ如キモノアリ皆外ニ細ナル猫花アリ享保年中ニ此葉ニテ檳榔ト蚌灰トヲ包ミ蜜漬ニシタルモノ渡ル其葉ノ形秋海棠ノ葉ノ如シ即今フウトウカヅラト呼フモノナリ



蒟醬葉ヲ以テ檳榔子及蚶灰ヲ包ムルモノ
南人食品
蛮人此葉檳榔及蚶灰ト同ク嚼ミ食フ瘴癘ヲ
避テ胸中ノ惡氣ヲ去ルト時珍云ヘリ長崎ノ蛮
舘ニ於テモ崑崙奴常ニ嚼食テ赤キ唾ヲ吐キ出ス清人ハ工社(コウシヤ)ナドノ荷物ニ僅ニ
有ヲ見ル何ノ為ニ持トヲヲヲシラズ

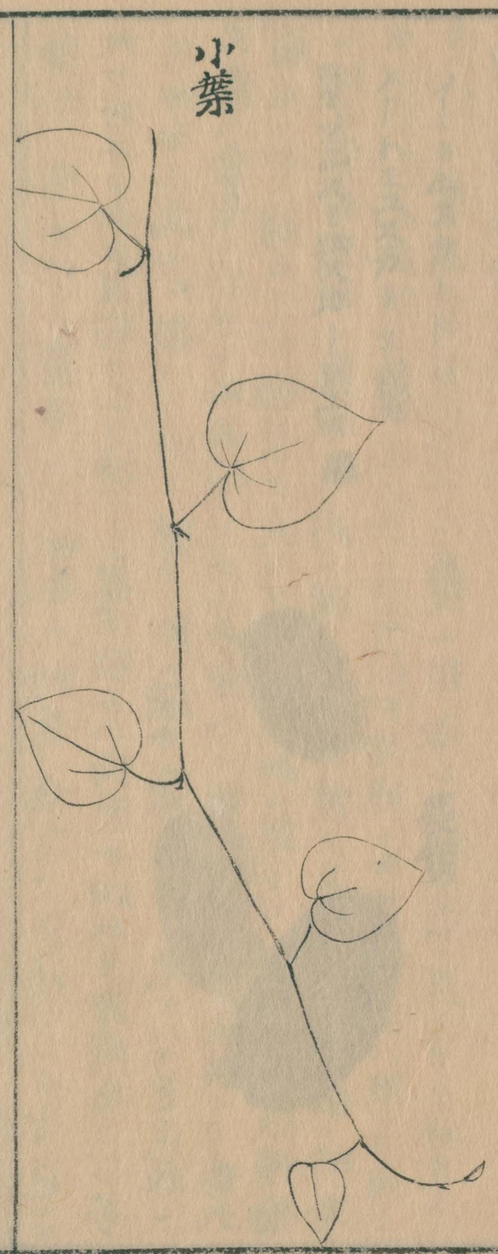
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

土蕎藤　廣東新語　山蕎藤　同上
フウトウカヅラ　豆州アタミ　フトカヅラ　志州鵜方　琉球コセウ花ノ

四國九州紀州志州勢州尾州豆州等ノ海濱ノ崖ニ蔓延シテ生葉ハ藪茱萸ノ葉ニ似テ厚ク互生ニ深綠色ナリ切レバ胡椒ノ香アリ故ニ世人胡椒或ハ蕃茱萸ナリトス並ニ非ナリ京師ニテハ冬月窖ニ入レザレハ枯ル四月葉間ニ細キ穗ヲ生ス長サ一二寸子ハ纍々トノ穗ヲナス長サ二寸子ハ楷ノ大サノ如シ外ニ薄皮アリ色赤ク内ニ栗殻色ノ硬殻アリ其内ニ仁アリ色白ニコレヲ嚼メバ味淡ニシテ微辛ク香氣蕃茱萸ニ近シ先年蛮人ニ見セシニ胡椒ナリト云然レ𪜈形色氣味胡椒ニ異ナリ即土蕎藤ニノ茹醬ノ下ニ四ナリ夏以後節ゴトニ根鬚ヲ生ス土中ニ入ルモノハ鬚多クナリ土ニ遠ケレバ鬚一條ノミ故ニ節ゴトニ切レハ皆分チ栽ベシ葉ノ大サ二寸許或ハ四五寸長葉アリ圓葉アリ小葉アリ

伊豆權現ニ甚多シ

駿州久能山ノ麓根古屋村ニ細葉ニノ實ヲ結フモノアリ土人云葉ヲ煎ノ打撲ヲ洗フ


小葉

疝氣ヲ治スルニ　フウトウカヅラアラキバ若菖蒲等ヲ煎服ス
外科ニ用ルアリ
人ヲ焼スニフウトウカヅラヲ薪ニ交焼バヨノヤケルヨシ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

肉豆蔻
ニ、ヅク
蔻果 本草必讀
胖家瑞氣 輟耕録
釋名 肉果 綱目
迦拘勒

ノートムスカート
ノートミユスカート 紅毛
ニコツシスミユスカーテユス 羅

長實

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

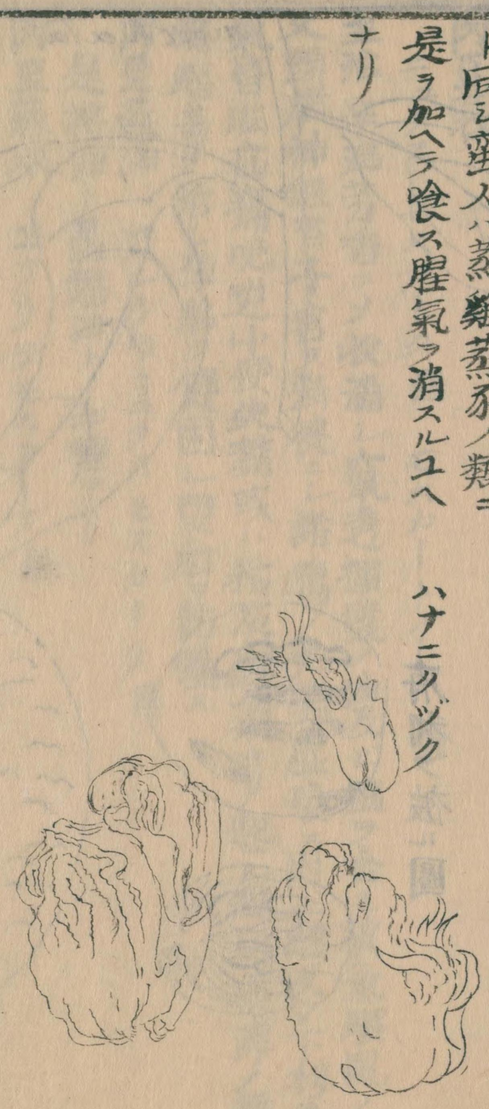
藥舗ニ賣ルモノハ蛮産ナリ紅毛人将来ノ全実ヲ蜜漬ニシタルヲ見ルニ大サ杏子ノ如ク正圓ニシテ蹙ナシ是ヲ切レハ肉厚サ四五分許褐色ニシテ芳味辛シ其中ニ核アリ肉ト核トノ間ニ硬キ薄皮アリ是ヲハナ肉豆蔻ト云蛮人食用ニ将来ルヌ外治ニモ用ユ今市中ニ賣ル肉豆蔻ハ此核ナリ形大腹皮ノ如ク圓カニシテ微長ク尖ラズ淡白色外ニ皺アリ切レハ内ノ紋横捲ト同ク紫白相雑ル氣味ハ外肉ト同シ唐山ヘハ核ノミ来ルト見ユ故ニ時珍モ似豆蔻而無核トハ釈名ノ注ニモ去殻只用肉トハ其殻トヲハ核ナリ肉トハ云ハ仁ナリ寛政七年漢渡ノモノヲ賣ル形微シク狭ク色ニ黒ニアリ味劣ル新渡肉豆蔻形少長ク小

肉豆蔻花肉豆蔻ト功ヲ同ス

大小長圓アリ殻有ト殻無ト同品ノ時ハ殻無キ者ハ價貴ク殻アル者ハ價賤シ殻ヲ去レハ正味減スルユヘナリ蛮産ハ漢渡ヨリ特ニ勝ルト漢渡ハ近年ハ至テ味淡ク香氣ナシ宿食ヲ消シ胃ヲ啓キ洩ヲ止ルニ功験ナシ

仝花 フーリイ ニーレス

蛮舶ヨリ将来ル清商ハ絶テ特来ラス酒毒ヲ解シ宿食ヲ消スル功能実ト同シ蛮人ハ蒸雞蒸豕ノ類ニ是ヲ加ヘテ喰フ腥氣ヲ消スルユヘナリ



肉豆蔻
ニュクス　モスカータ　羅　モスカートノート　蘭

主治　辛温芳香ニメ收澁ス窺透揮發ノ油及ビ鹽ヲ含ミ破氣驅風ノ効アリ又頭腦神經胃子宮ヲ強健ニシ諸腸ノ弛弱虛衰ニ因ル經久ノ下利ヲ止メ失氣昏眩痲痛呃逆中痩失禁或ハ粘液寒氣ヨリ起ル風氣痞滯ノ諸症腹ヲ温メ痛腸寄ヲ治シ孕胎ヲ健固シ墮胎ヲ防護ス

肉豆蔻油　オレウム　ニュクス　モスカータ　羅
是搾油ト蒸餾油トノ二種アリ

肉豆蔻水　エアウデモスカーデ　羅

肉豆蔻　ナイーキ　テウラ　ニュクス　モスカータ　羅

府利ヲ被ル圖

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

フーリイ蘭 ニーレス羅 ブルームハニノーテモス カート蘭 是肉豆蔻ト呼ブ

花ノ儀 李邦棨舗市花肉豆蔻ノ外皮ヲ下裏皮ノ上ニ纏ヲ中皮ナリ○肉豆蔻ニ三皮アリ外皮ハ柔滑ニメ緑胡桃或ハ扁桃ノ如ク稍硬ク裏面淡白ノ如キ肉様ニメ厚サ桃ノ如キ紅色ヲ帯ビ且黄上紫ノ斑ヲ生ス自然ニ裂スルヿ胡桃皮ノ如クニメ中皮即チフーリイ見ユ裏皮ハ直チニ核ヲ被ヒ薄フメ縢子皮ノ如ク硬固緒赤破レ易シ其核即肉豆蔻ナリ

フーリイハ形チ薄片ノ細倏羅紋ノ如ク枝椏ノ錯綜スルガ如クニメ裏皮ニ纏ヒ其質水棉ノ如ク膜ノ如クニメ粘潤アリ梱ニアル片ハ血紅色ナリ珠リ乾セバ赤黄色或ハ帯紫トナリ気味バルサムノ如ク芳烈香窮肉豆蔻ニマサレリ

上品ハ其片倏大ク鮮美赤黄色形全クメ砕折セズ其砕小ニメ赭色或ハ淡黄ナルハ下品トスコレ未熟ナルヲ採リ或ハ久ヲ経テ性味脱スル者ナリ

肉豆蔻ヨノ熟メ皮自ラ坼裂スレバ土人フーリイヲ採テ曝乾シ塩水ヲ以テ許ヲ濕ニ貯フ其燥テ油気脱スルヲ防グナリ

主治フーリイ肉豆蔻共ニ性温辛微苦芳香ナリ肉豆蔻ニ比スレバ収渋ノ効少クメ揮発塩及精微竅透油気多クメ性功左ニサレリ 以下畧ス

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用